



マイナビ進学総合研究所

総合型選抜・推薦型選抜に関する高校生の意識調査

調査概要

- 調査名 : 総合型選抜・推薦型選抜に関する高校生の意識調査
- 調査目的 : 総合型選抜・推薦型選抜で大学を受験した高校生を対象に、年内入試への意識や行動を把握する
- 調査主体 : 株式会社マイナビ
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査回収期間 : 2024年12月28日～2025年1月14日
- 調査対象者 : マイナビ進学会員
- 有効回答者数 : 400名 総合型選抜・推薦型選抜形式で大学を受験した高校生において
 - ・・・第一志望に合格した男子高校生 100名
 - ・・・第一志望に不合格となった男子高校生 100名
 - ・・・第一志望に合格した女子高校生 100名
 - ・・・第一志望に不合格となった女子高校生 100名
- 集計方法 : 合格者・不合格者の回答を分けて集計した。
これにより、合否をわける差は何かを明らかにすることを主な目的とした。

I. 合否別の回答 P.8～

II. APPENDIX：クロス集計結果（性別×合否別の回答） P.48～

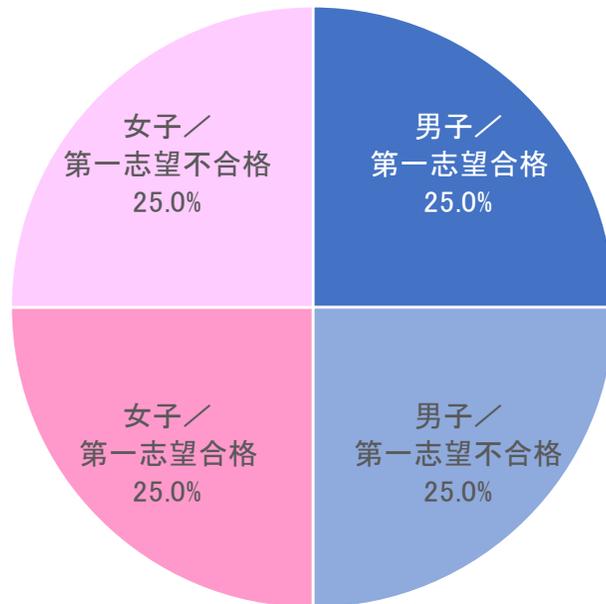
設問一覧

- Q.<第一志望校で受験した選抜形式>で受験した理由について、最もあてはまるものを選択してください。
- Q.志望校が決まり入試対策を始めたとき、一番苦労したことは何ですか？最も当てはまるものを一つ選択してください。
- Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。
- Q.選択した試験内容は、あなたの強みを活かせると思いますか？
- Q.何校くらいの候補から受験先を選びましたか？校数を数字でご入力ください。
- Q.高校3年間で、受験までに<第一志望校>に訪れた回数は何回ですか？（オープンキャンパスや学校見学会など）回数を数字でご入力ください。
- Q.2回目以降の参加理由について、具体的に教えてください。
- Q.あなたはオープンキャンパス・学校見学会を通して、どの程度大学のことを理解できた、また入学後の自分をイメージできたと思いますか？10段階で教えてください。／理解できたかどうか
- Q.あなたはオープンキャンパス・学校見学会を通して、どの程度大学のことを理解できた、また入学後の自分をイメージできたと思いますか？10段階で教えてください。／入学後の自分をイメージできたかどうか
- Q.<第一志望校で受験した選抜形式>で受験すると決めた後、<第一志望校>受験のために他にも対策を行ったものを全て選択してください。
- Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。
- Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。／面接
- Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。／小論文
- Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。／志望理由書
- Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。／科目試験（共通テスト含む）
- Q.入試対策を始めた時期を選択してください。（月別）
- Q.入試対策を始めた時期を選択してください。（累計）
- Q.入試対策を始めた時期を選択してください。／面接（累計）
- Q.入試対策を始めた時期を選択してください。／小論文（累計）
- Q.入試対策を始めた時期を選択してください。／志望理由書（累計）
- Q.入試対策を始めた時期を選択してください。／科目試験（共通テスト含む）（累計）
- Q.面接練習を行った回数を教えてください。
- Q.学校の先生との面接練習は充分でしたか。
- Q.充分ではなかった理由はなんですか。
- Q.小論文の練習問題を解いた数を教えてください。
- Q.志望理由書を書き直した回数を教えてください。
- Q.不合格通知を受けた時のあなたの次の受験予定で、あてはまるものを全て選択してください。
- Q.不合格通知を受けた時の次の受験校検討状況について、あてはまるものを選択してください。
- Q.【面接】に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。
- Q.【小論文】に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。
- Q.【志望理由書】に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。
- Q.進学する学校での学びに向けて、入学までに準備しようと思っていることを全て選択してください。

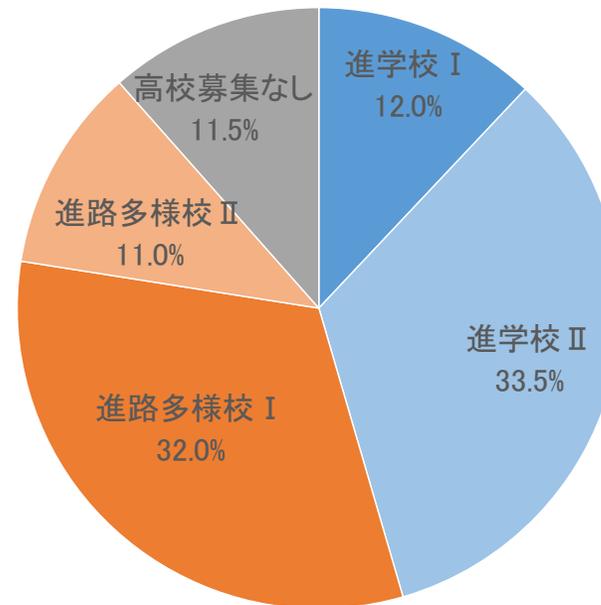
※本資料に掲載のグラフ中の数値について、四捨五入の関係で合計が100%とならない場合があります。

回答者(N=400)の属性

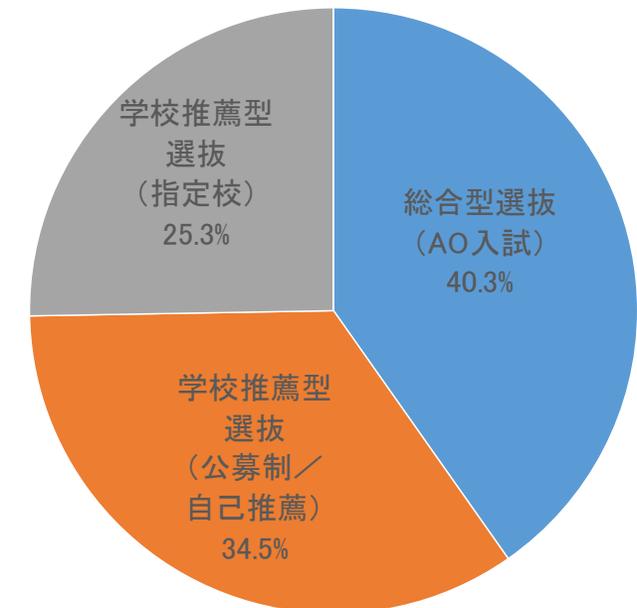
性別と第一志望合格



入学難易度による分類



受験形式



*難易度順に、進学校Ⅰ、Ⅱ、進路多様校Ⅰ、Ⅱ。
「高校募集なし」は中高一貫校など。

最も多い回答や平均のサマリー *は「そう思う・計」の回答率を記載

	合格者の回答	不合格者の回答	
<第一志望校で受験した形式>で受験した理由	大学の志望度が高く、複数回受験するうちの一つの方法だから	大学の志望度が高く、複数回受験するうちの一つの方法だから	P.9
入試対策を始めたとき、一番苦労したこと	自己理解 (自分の長所や過去の経験、志望理由などを理解すること)	自己理解 (自分の長所や過去の経験、志望理由などを理解すること)	P.10
受けた試験内容	面接	面接	P.11
選択した試験内容は、自分の強みを活かせると思うか*	①面接：「そう思う・計」69.9%		P.12
	②小論文：「そう思う・計」42.3%		
	③志望理由書：「そう思う・計」76.3%		
	④プレゼンテーション：「そう思う・計」85.3%		
	⑤グループディスカッション：「そう思う・計」72.2%		
	⑥科目試験（共通テスト含む）：「そう思う・計」59.4%		
何校くらいの候補から受験先を選んだか	平均3.2校	平均3.2校	P.13
高校3年間で、受験までに<第一志望校>に訪れた回数	平均3.0回	平均1.8回	P.14
オープンキャンパス・学校見学会を通して、どの程度大学のことを理解できた、また入学後の自分をイメージできたと思うか（10段階）	①理解できたかどうか： 平均7.9（10.十分できた：32.6%）	①理解できたかどうか： 平均7.3（10.十分できた：13.8%）	P.16
	②入学後の自分をイメージできたかどうか： 平均7.4（10.十分できた：25.3%）	②入学後の自分をイメージできたかどうか： 平均7.0（10.十分できた：10.6%）	P.17

最も多い回答や平均のサマリー *は「累計で半数に達した時期」を記載

	合格者の回答	不合格者の回答	
<第一志望校>受験のために他にも対策を行ったもの	一般選抜	一般選抜	P.18
入試対策として行ったもの	①面接： 進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	①面接： 進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	P.20
	②小論文： 進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	②小論文： 進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	P.21
	③志望理由書： 進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	③志望理由書： 進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	P.22
	④科目試験： 高校で配布または購入した参考書で対策した	④科目試験： 進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	P.23
入試対策を始めた時期*	①面接：高校3年生9月	①面接：高校3年生9月	P.26
	②小論文：高校3年生8月	②小論文：高校3年生7月	P.27
	③志望理由書：高校3年生8月	③志望理由書：高校3年生7月	P.28
	④科目試験：高校3年生7月	④科目試験：高校3年生7月	P.29

最も多い回答や平均のサマリー

	合格者の回答	不合格者の回答	
面接練習を行った回数 (面接があった人のみ)	平均8.6回	平均9.5回	P.30
学校の先生との面接練習は充分だったか (面接があった人のみ)	「充分だった」81.0%	「充分だった」66.7%	P.31
充分ではなかった理由 (面談練習が充分ではなかった人のみ)	先生が忙しかったから	自分から積極的に相談できなかったから	P.32
小論文の練習問題を解いた数 (小論文があった人のみ)	平均16.0問	平均23.2問	P.33
志望理由書を書き直した回数 (志望理由書があった人のみ)	平均7.5回	平均10.1回	P.34
不合格通知を受けた時の次の受験予定 (不合格者のみ)		同じ学校の一般選抜を受験する	P.35
不合格通知を受けた時の 次の受験校検討状況 (不合格者のみ)		受験校は全て確定していた	P.36
進学する学校での学びに向けて、 入学までに準備しようと思っていること (合格者のみ)	高校の学習範囲で足りていなかった復習をする		P.46

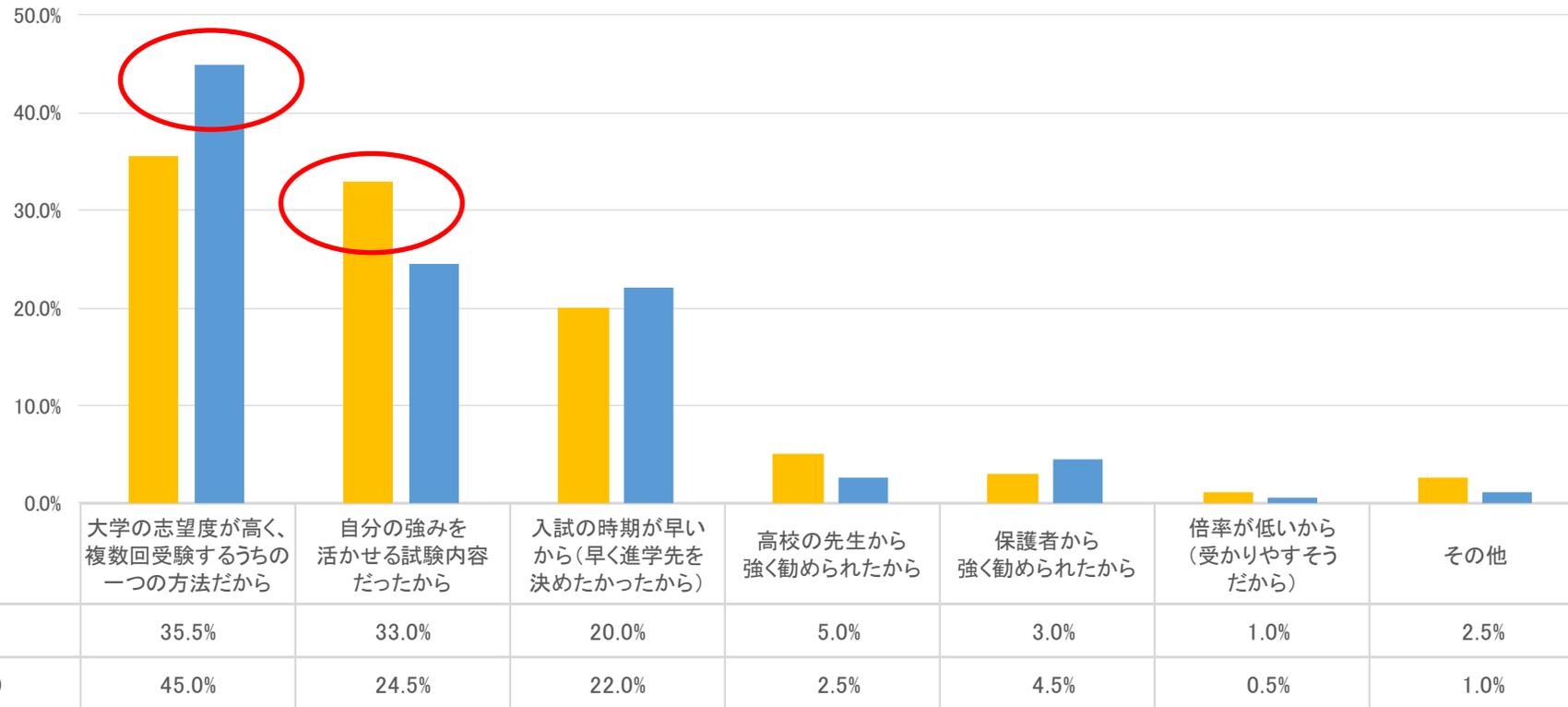


1. 合否別の回答

Q. <第一志望校で受験した形式>で受験した理由について、最もあてはまるものを選択してください。

第一志望校の受験形式を選択した理由を聞くと、

「大学の志望度が高く、複数回受験するうちの一つの方法だから」「自分の強みを活かせる試験内容だったから」という回答が多かった。合格者は「自分の強みを活かせる試験内容」が不合格者より多く、不合格者は「複数回受験するうちの一つの方法」が合格者より多い。

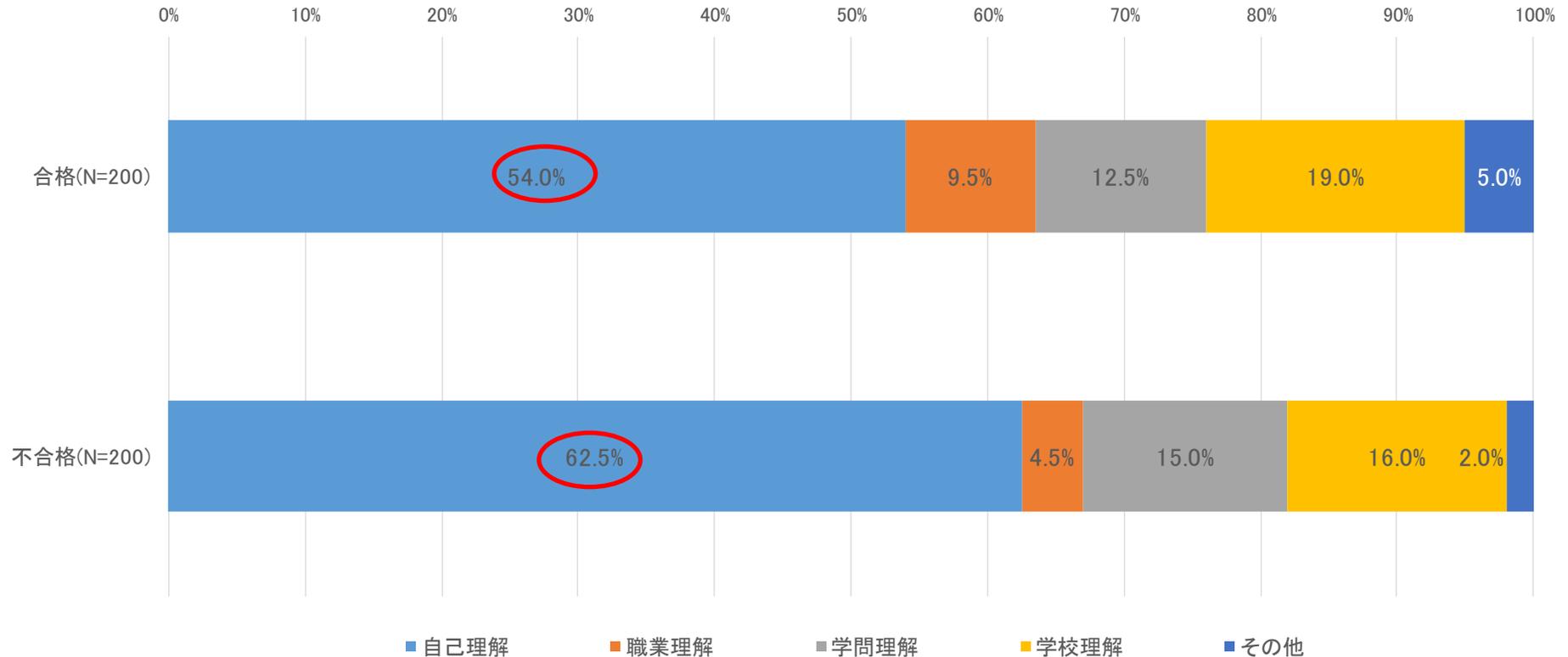


その他回答
(一部抜粋)

- 指定校枠がたくさんあったから
- 評定や3年間の行いに当てはまりそうだったから
- 一般受験では戦えないが、推薦なら可能性があると思ったから
- 志望校が指定する欠席日数を自分は超えてしまった為、指定校推薦ではなく公募制推薦で受験した

Q.志望校が決まり入試対策を始めたとき、一番苦労したことは何ですか？最も当てはまるものを一つ選択してください。

入試対策で一番苦労したことを聞くと、
合格者、不合格者共に「自己理解」という回答が多く、
合格者では5割、不合格者では6割を超える回答割合となった。



選択肢詳細

自己理解:自分の長所や過去の経験、志望理由などを理解すること

職業理解:志望校で目指せる仕事や職業そのものについて理解すること

学問理解:志望校で学べる学問そのものについて理解すること

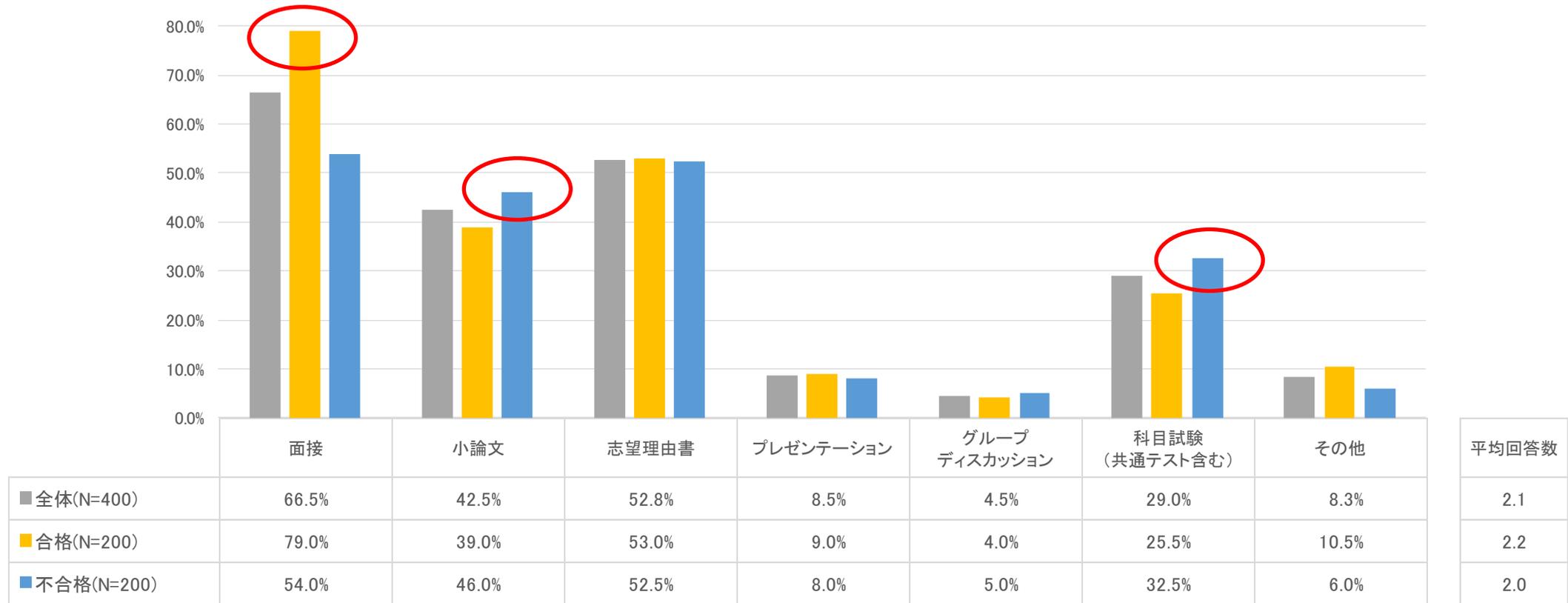
学校理解:志望校のアドミッションポリシーや特徴、学べる内容などを理解すること

Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。

受験の際の試験内容を聞くと、

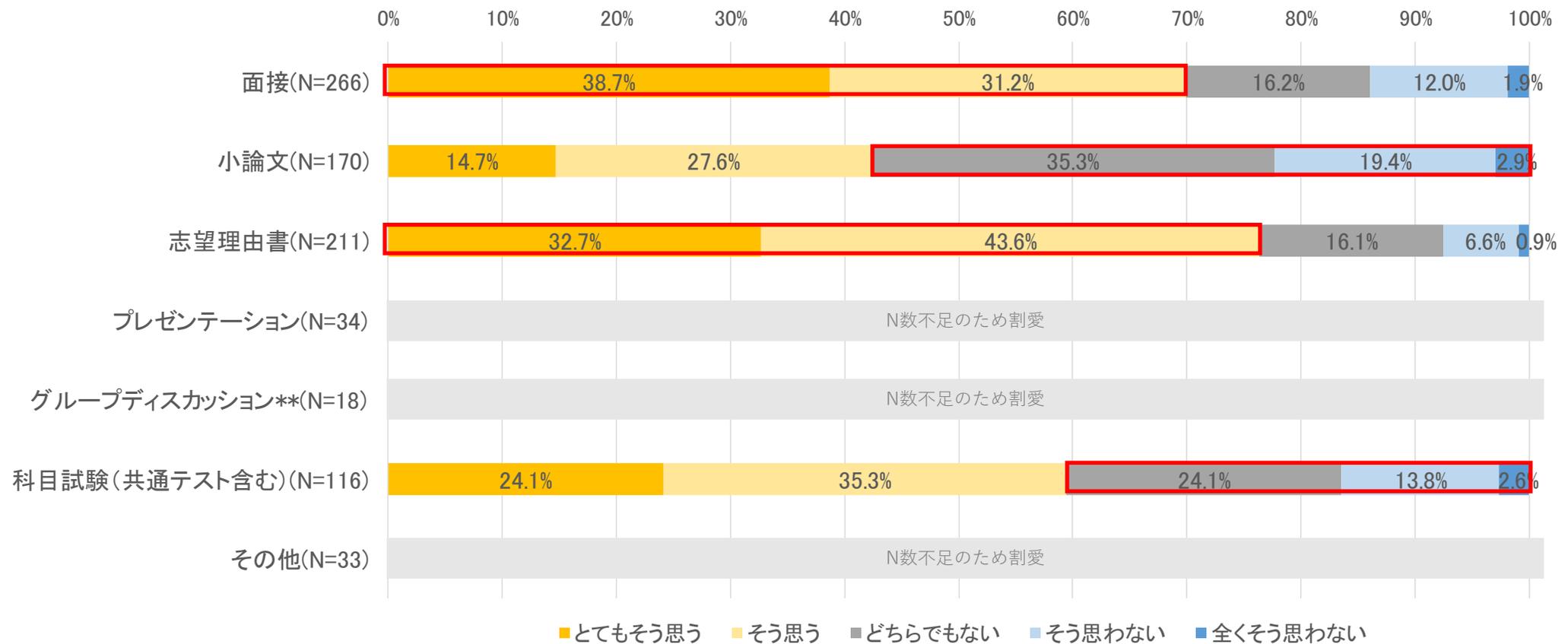
全体では「面接」「志望理由書」「小論文」という回答が多かった。

合格者は「面接」が不合格者に比べて多く、不合格者は「小論文」「科目試験」が合格者に比べてやや多い。



Q.選択した試験内容は、あなたの強みを活かせると思いますか？*

選択した試験内容は自分の強みを活かせると思うかと聞くと、
「志望理由書」「面接」で「とてもそう思う」「そう思う」という回答が多く、
「小論文」「科目試験」では「どちらでもない」～「全くそう思わない」という回答が他の試験内容に比べて多い。

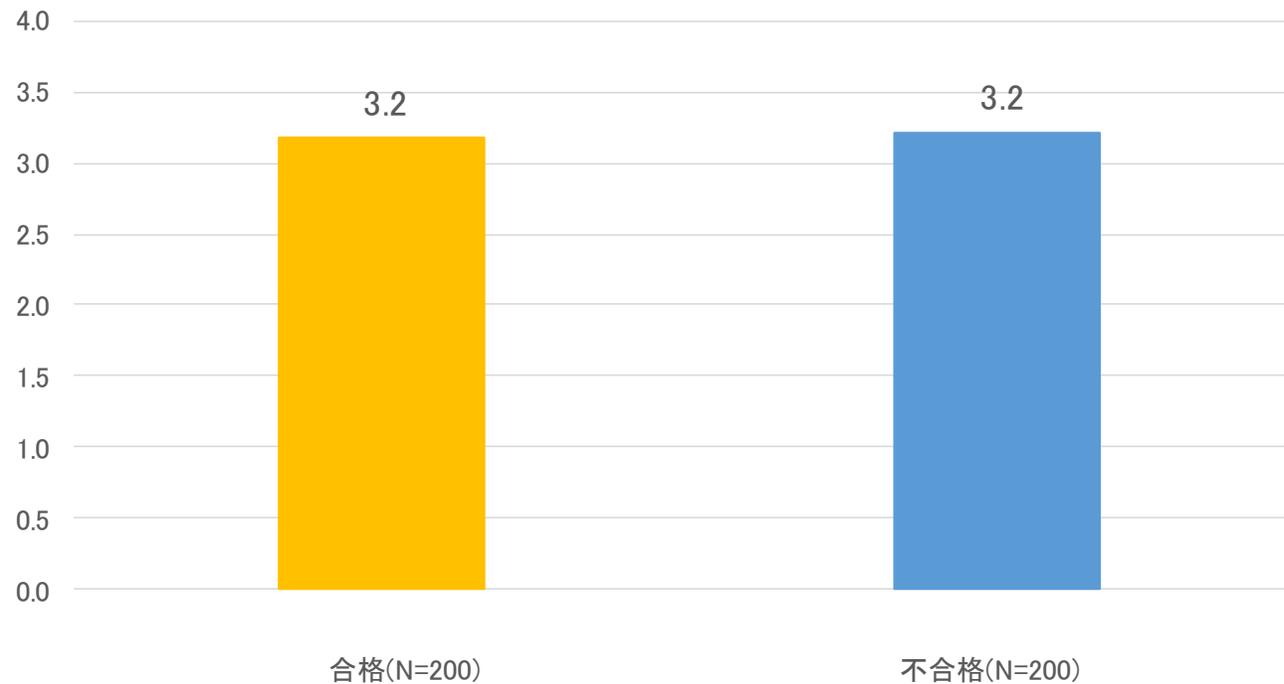


* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して選択した試験内容のみ回答

Q.何校くらいの候補から受験先を選びましたか？校数を数字でご入力ください。

何校くらいの候補から受験先を選んだか聞くと、
合格者、不合格者共に平均3.2校から受験先を選んでいる。

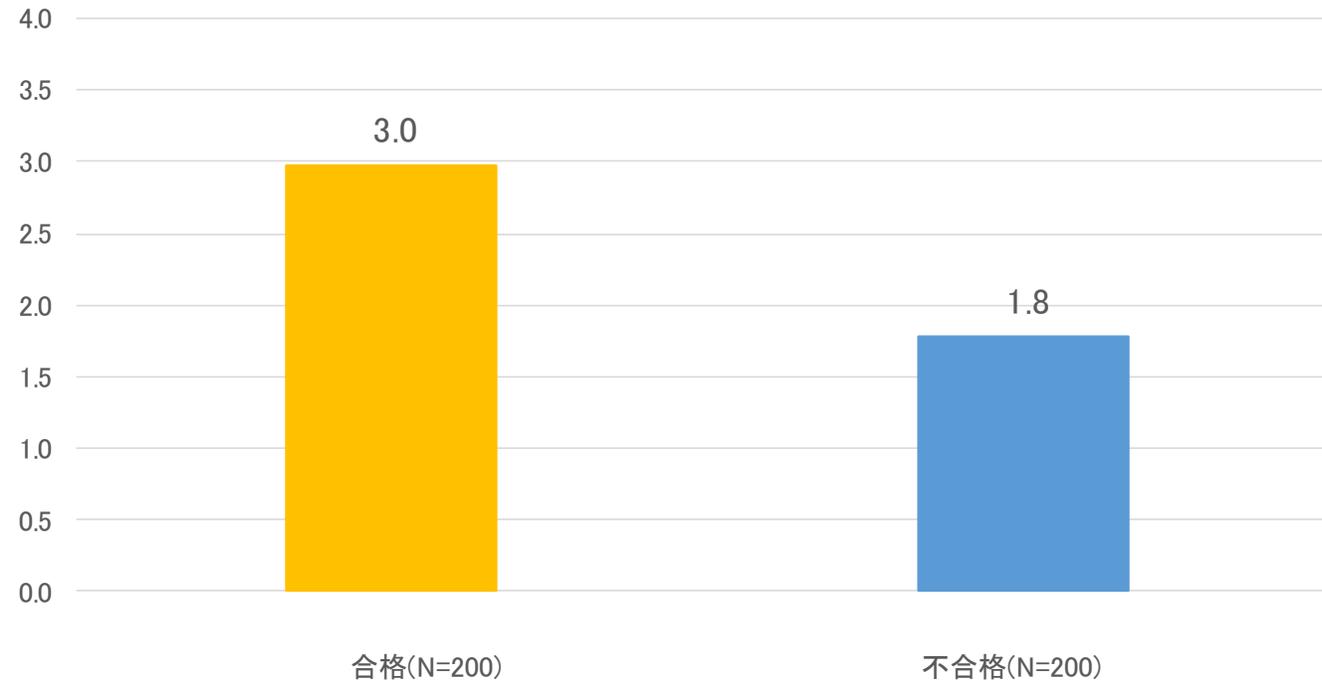
学校選びの際の候補校数(平均)



Q.高校3年間で、受験までに<第一志望校>に訪れた回数は何回ですか？（オープンキャンパスや学校見学会など）回数を数字でご入力ください。

高校3年間で、受験までに第一志望校を訪れた回数を聞くと、
合格者は**平均3.0回**、不合格者は**平均1.8回**。

第一志望校に訪れた回数(平均)



Q.2回目以降の参加理由について、具体的に教えてください。

例) ○○については1回目では知れなかったから／○○に参加をするため など

オープンキャンパスや学校説明会などで複数回志望校を訪れた人に2回目以降の参加理由を聞くと、
「志望校を決めた後にコースで迷ってしまった」「志望する学科が変わったため」「2回目は志望校を決めた上で参加」
「1回目は施設見学、2回目以降は入試説明や体験、推薦に特化した説明」「2回目は両親と」
などの意見が見られた。

【（オープンキャンパスや学校説明会への）2回目以降の参加】の理由

参加目的や確認したい事項の変化、志望度や志望学科の変化、同行者の変化により複数回参加

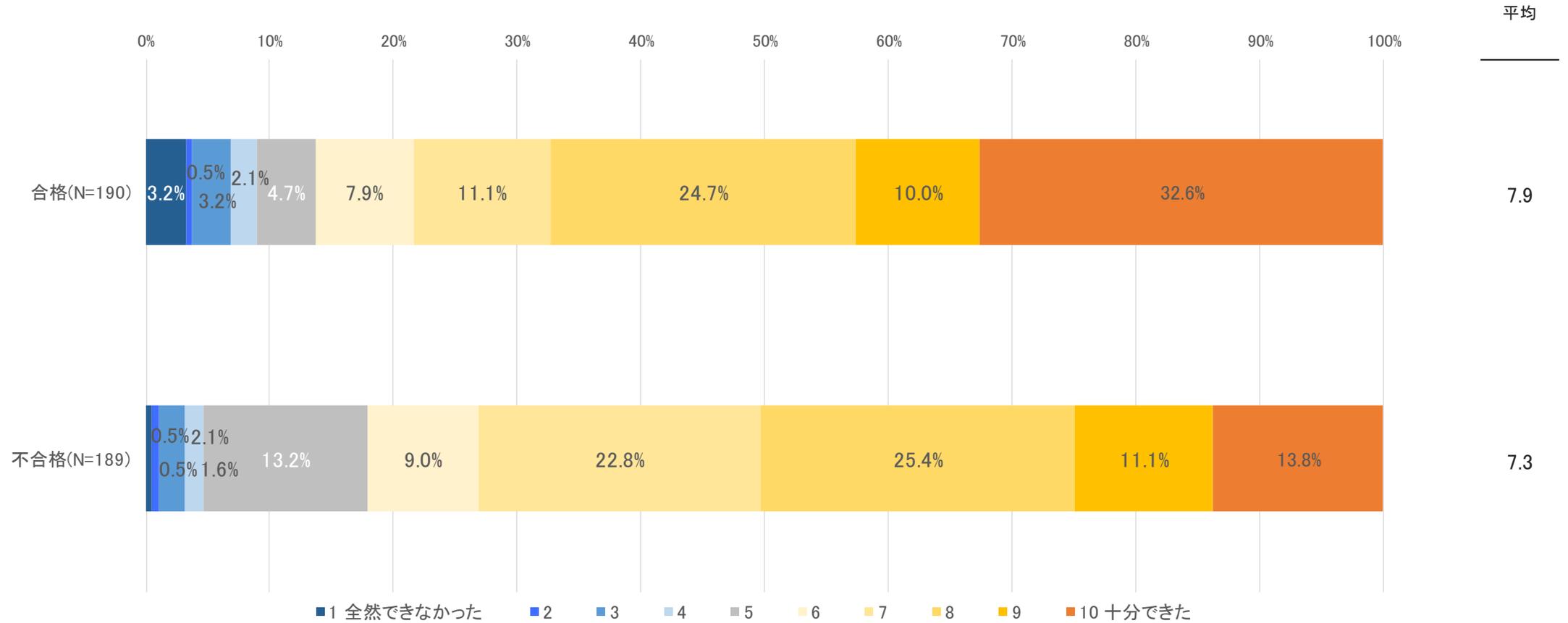
- 改めて他の学校のオープンキャンパスに行ってからもう一度雰囲気を含め知りたと思ったから2回目に参加し、その学校に決めた後にコースで迷ってしまったので3回目に参加した。
- 1回目に参加したときと、志望する学科が変わったため、2回目以降はその学科の模擬授業や雰囲気などを確かめるために参加した。
- 1回目は学校単位での参加で、当時よく受験について考えてなかったから。2回目は志望校を決めた上で参加したいと思ったから。
- 1回目では施設見学、2回目では入試説明や、それ以降は体験の内容だったり、推薦に特化した説明を行ってくれた。
- 希望する学部が決まってから、高2（一人で）・高3（両親と一緒に）でオープンキャンパスに参加した。

※回答は一部抜粋

* 「Q.高校3年間で、受験までに<第一志望校>を訪れた回数は何回ですか？」に対して2回以上と回答した者のみ対象

Q.あなたはオープンキャンパス・学校見学会を通して、どの程度大学のことを理解できた、また入学後の自分をイメージできたと思いますか？
10段階で教えてください。/理解できたかどうか*

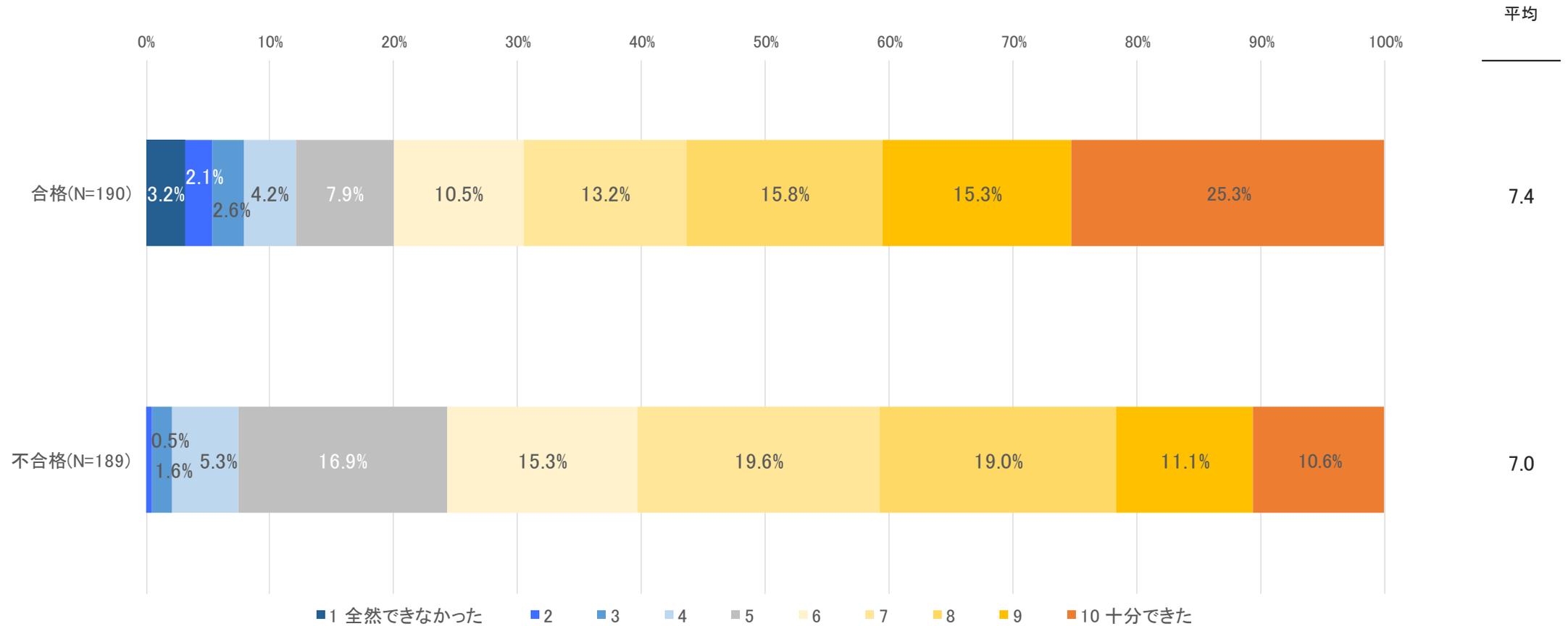
オープンキャンパスや学校見学会を通してどの程度大学のことを「理解できたか」を聞くと、
合格者の方が不合格者より理解できた割合が多い。



* 「Q.高校3年間で、受験までに<第一志望校>に訪れた回数は何回ですか？」に対して1回以上と回答した者のみ対象

Q.あなたはオープンキャンパス・学校見学会を通して、どの程度大学のことを理解できた、また入学後の自分をイメージできたと思いますか？
10段階で教えてください。/入学後の自分をイメージできたかどうか*

オープンキャンパスや学校見学会を通してどの程度「入学後の自分をイメージできたか」を聞くと、
合格者の方が不合格者よりイメージできた割合が多い。



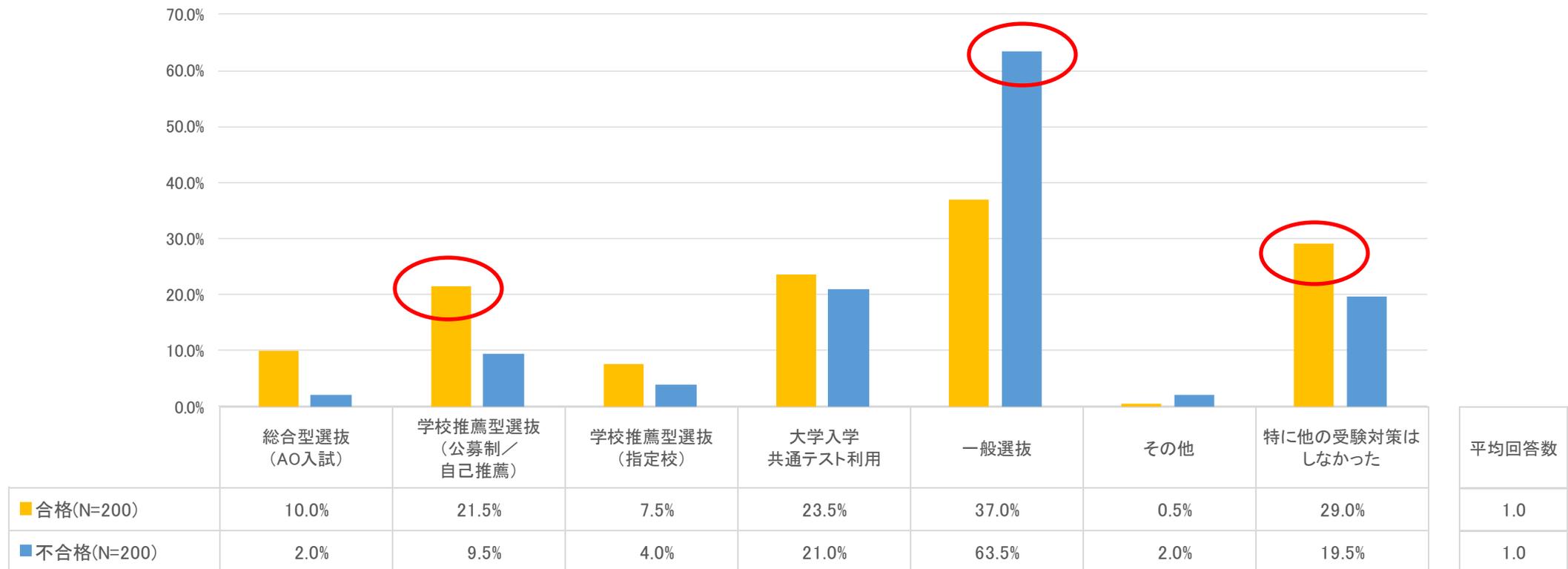
* 「Q.高校3年間で、受験までに<第一志望校>に訪れた回数は何回ですか？」に対して1回以上と回答した者のみ対象

Q. <第一志望校で受験した形式>で受験すると決めた後、<第一志望校>受験のために他にも対策を行ったものを全て選択してください。

第一志望校受験のために他にも対策を行ったものを聞くと、合格者、不合格者ともに「**一般選抜**」という回答が多かった。

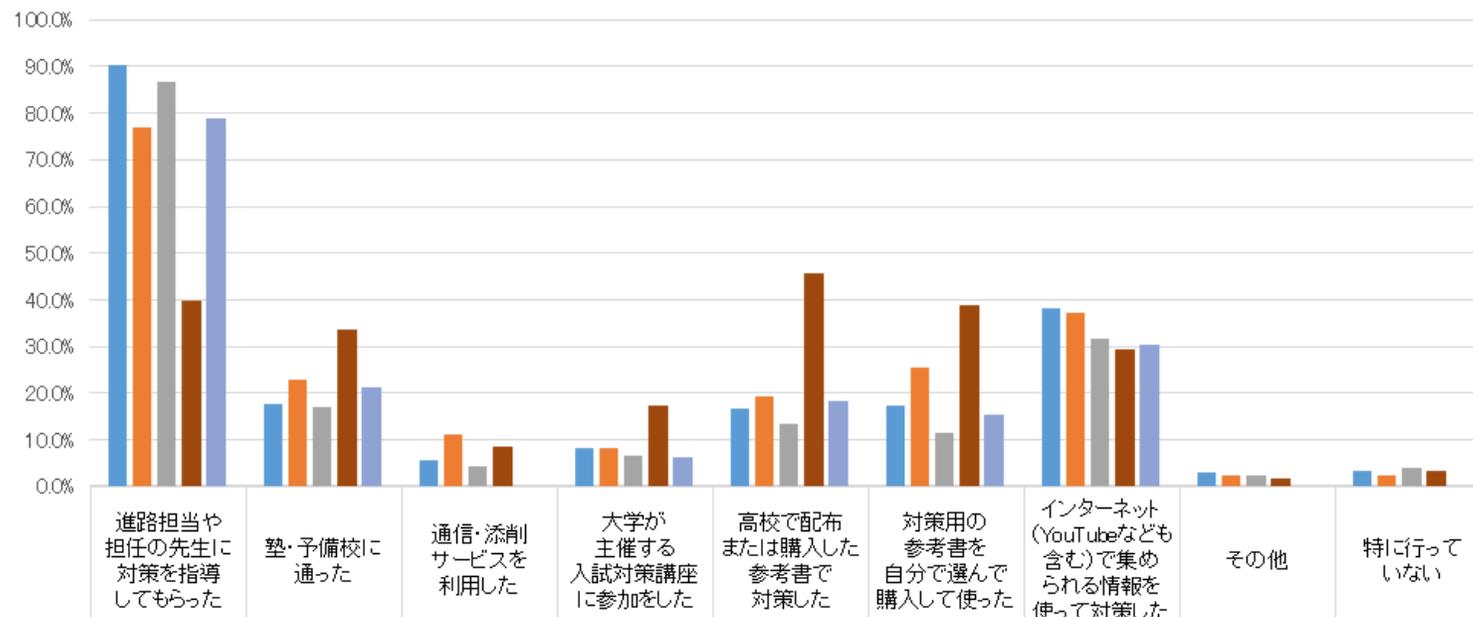
合格者は「**特に他の受験対策はしなかった**」「**学校推薦型選抜**」が不合格者に比べてやや多い。

不合格者は「**一般選抜**」が合格者に比べて多く、**6割を超える**回答割合となった。



Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。*

入試対策として行ったものを聞くと、
 科目試験以外は「進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった」という回答が多く、
 科目試験は「高校で配布または購入した参考書で対策した」という回答が多い。

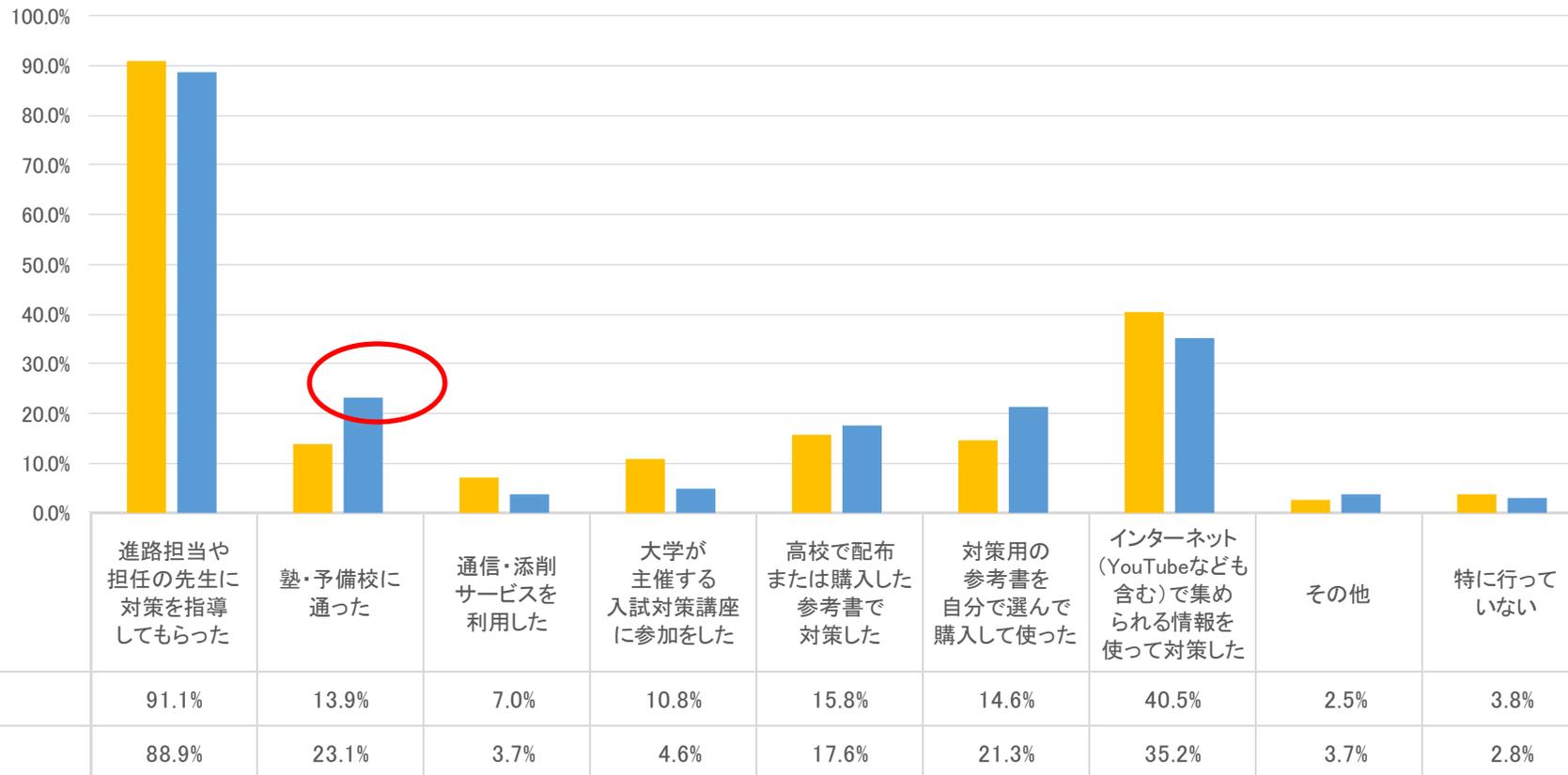


	面接(N=266)	小論文(N=170)	志望理由書(N=211)	科目試験(共通テスト含む)(N=116)	その他(N=33)	平均回答数
進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	90.2%	77.1%	86.7%	39.7%	78.8%	2.0
塾・予備校に通った	17.7%	22.9%	17.1%	33.6%	21.2%	2.0
通信・添削サービスを利用した	5.6%	11.2%	4.3%	8.6%	-	1.7
大学が主催する入試対策講座に参加をした	8.3%	8.2%	6.6%	17.2%	6.1%	2.2
高校で配布または購入した参考書で対策した	16.5%	19.4%	13.3%	45.7%	18.2%	1.7
対策用の参考書を自分で選んで購入して使った	17.3%	25.3%	11.4%	38.8%	15.2%	
インターネット(Youtubeなども含む)で集められる情報を使って対策した	38.3%	37.1%	31.8%	29.3%	30.3%	
その他	3.0%	2.4%	2.4%	1.7%	-	
特に行っていない	3.4%	2.4%	3.8%	3.4%	-	

* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して選択した試験内容のみ回答
 ※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。/面接*

面接の対策として行ったものを聞くと、
合格者、不合格者共に「進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった」という回答が多かった。
不合格者は「塾・予備校に通った」が合格者に比べてやや多い。



- その他回答 (一部抜粋)
- 父の指導
 - 総合型選抜を使った先輩からコツを聞いた
 - 企業が行っていた入試対策講座に参加した
 - 教科書暗記

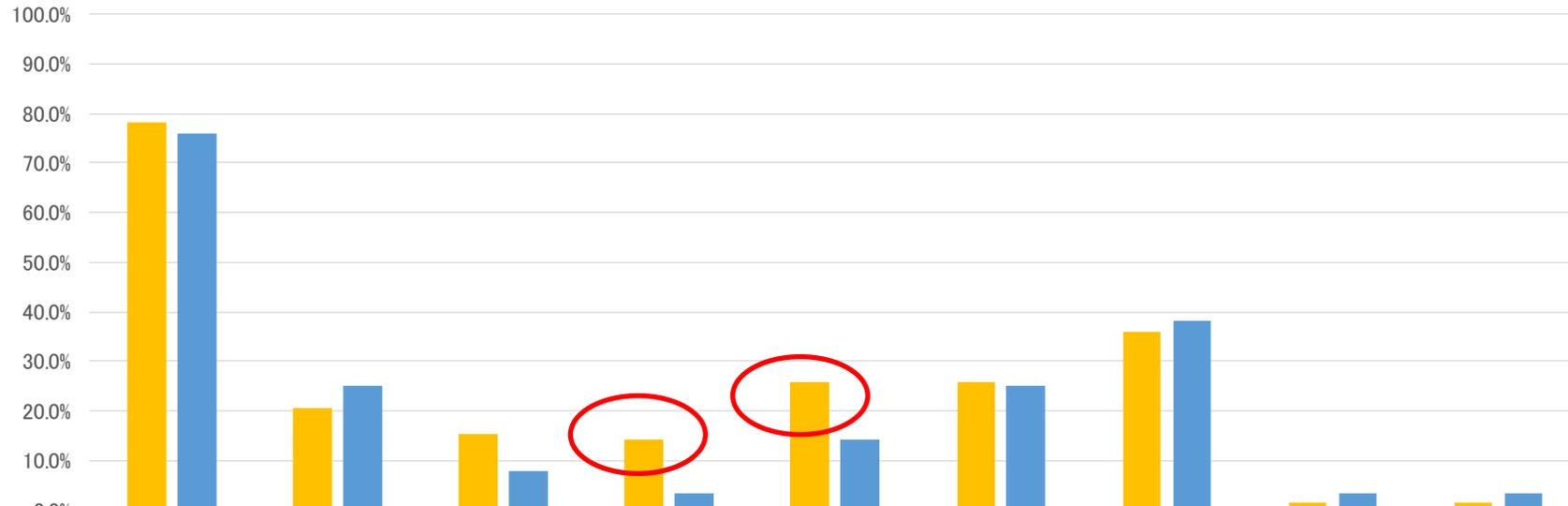
* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「面接」と回答した者のみ対象
※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。/小論文*

小論文の対策として行ったものを聞くと、

合格者、不合格者共に「進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった」という回答が多かった。

合格者は「大学が主催する入試対策講座に参加をした」「高校で配布または購入した参考書で対策した」が不合格者に比べて10pt以上多い。



	進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった	塾・予備校に通った	通信・添削サービスを利用した	大学が主催する入試対策講座に参加をした	高校で配布または購入した参考書で対策した	対策用の参考書を自分で選んで購入して使った	インターネット(YouTubeなども含む)で集められる情報を使って対策した	その他	特に行っていない	平均回答数	その他回答(一部抜粋)
■合格(N=78)	78.2%	20.5%	15.4%	14.1%	25.6%	25.6%	35.9%	1.3%	1.3%	2.2	・父の指導 ・両親
■不合格(N=92)	76.1%	25.0%	7.6%	3.3%	14.1%	25.0%	38.0%	3.3%	3.3%	1.9	

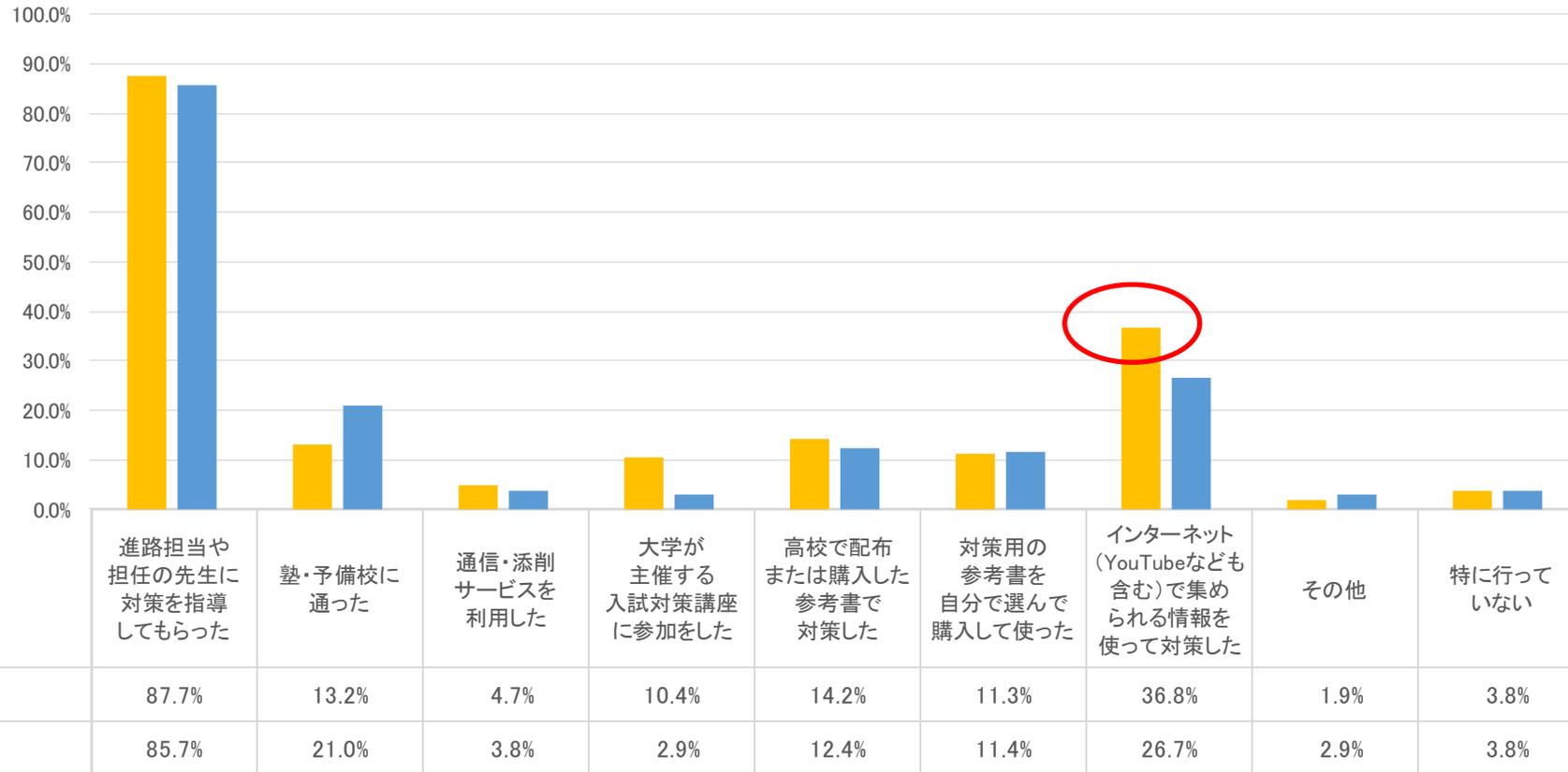
*「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「小論文」と回答した者のみ対象
 ※「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。/志望理由書*

志望理由書の対策として行ったものを聞くと、

合格者、不合格者共に「進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった」という回答が多かった。

合格者は「インターネットで集められる情報を使って対策した」が不合格者に比べて10pt以上多い。



平均回答数
1.8
1.7

- その他回答 (一部抜粋)
- 父の指導
 - 両親
 - 企業が行っていた入試対策講座に参加した

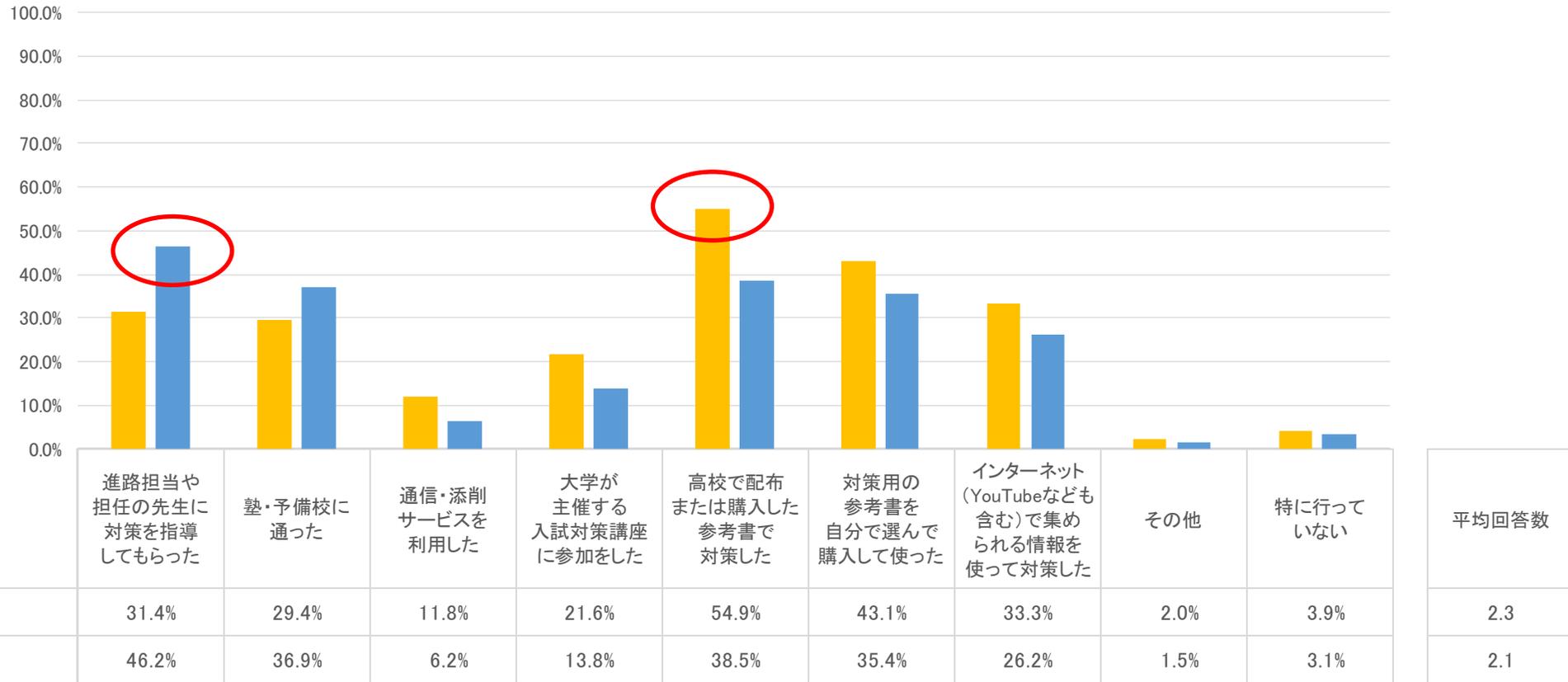
* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「志望理由書」と回答した者のみ対象
 ※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策として、あなたが行ったものを全て選択してください。/科目試験（共通テスト含む）*

科目試験の対策として行ったものを聞くと、

合格者は「**高校で配布または購入した参考書で対策した**」という回答が多く、

不合格者は「**進路担当や担任の先生に対策を指導してもらった**」という回答が多かった。

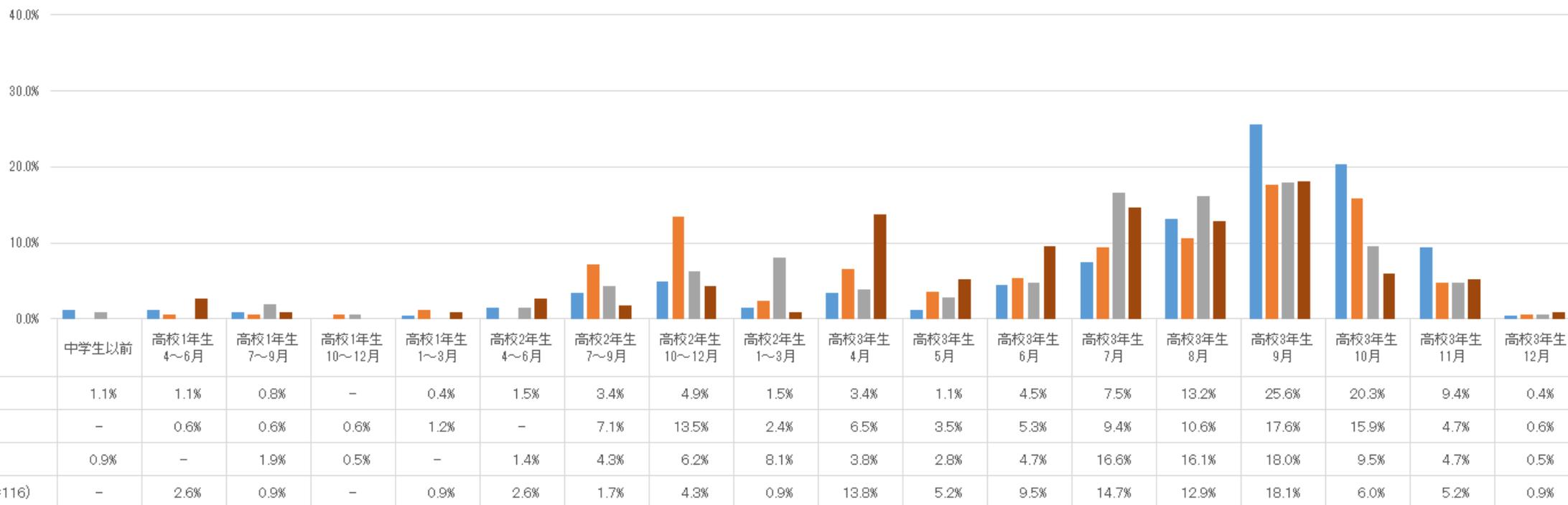


* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「科目試験（共通テスト含む）」と回答した者のみ対象
 ※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策を始めた時期を選択してください。*

入試対策を始めた時期を聞くと、全試験内容共通して「**高校3年生9月**」が最も多く、
面接と小論文は「**高校3年生10月**」、それ以外は「**高校3年生7月**」が2番目に多い。

入試対策を始めた時期(月別)

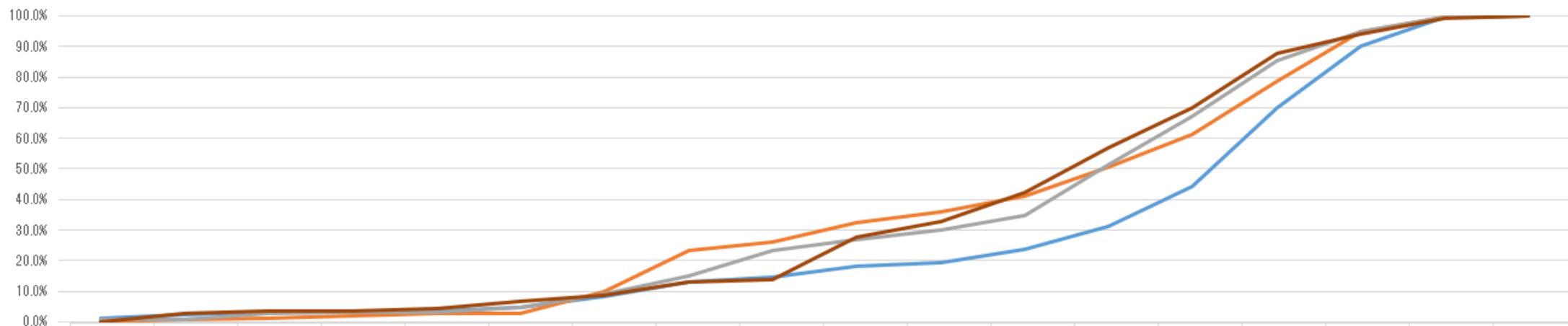


* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して選択した試験内容のみ回答
※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策を始めた時期を選択してください。*

入試対策を始めた時期を累計で見ると、
 小論文、志望理由書、科目試験は「**高校3年生7月**」で5割に達するが、
 面接は「**高校3年生9月**」で5割を超える。

入試対策を始めた時期(累計)



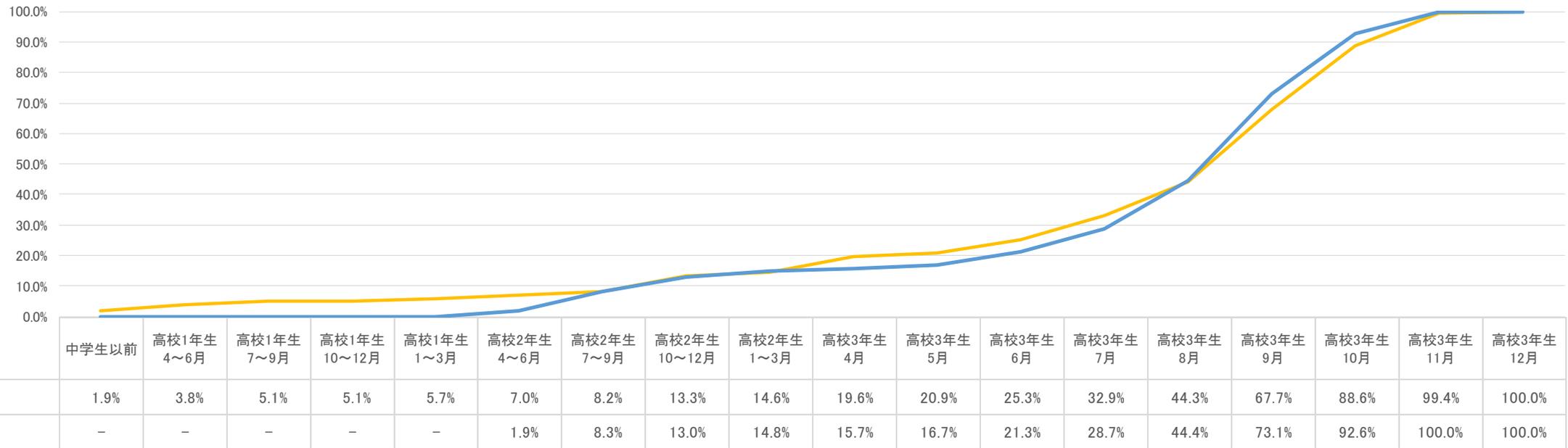
	中学生以前	高校1年生 4~6月	高校1年生 7~9月	高校1年生 10~12月	高校1年生 1~3月	高校2年生 4~6月	高校2年生 7~9月	高校2年生 10~12月	高校2年生 1~3月	高校3年生 4月	高校3年生 5月	高校3年生 6月	高校3年生 7月	高校3年生 8月	高校3年生 9月	高校3年生 10月	高校3年生 11月	高校3年生 12月
■面接(N=266)	1.1%	2.3%	3.0%	3.0%	3.4%	4.9%	8.3%	13.2%	14.7%	18.0%	19.2%	23.7%	31.2%	44.4%	69.9%	90.2%	99.6%	100.0%
■小論文(N=170)	-	0.6%	1.2%	1.8%	2.9%	2.9%	10.0%	23.5%	25.9%	32.4%	35.9%	41.2%	50.6%	61.2%	78.8%	94.7%	99.4%	100.0%
■志望理由書(N=211)	0.9%	0.9%	2.8%	3.3%	3.3%	4.7%	9.0%	15.2%	23.2%	27.0%	29.9%	34.6%	51.2%	67.3%	85.3%	94.8%	99.5%	100.0%
■科目試験(共通テスト含む)(N=116)	-	2.6%	3.4%	3.4%	4.3%	6.9%	8.6%	12.9%	13.8%	27.6%	32.8%	42.2%	56.9%	69.8%	87.9%	94.0%	99.1%	100.0%

* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して選択した試験内容のみ回答
 ※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策を始めた時期を選択してください。/面接*

面接対策を始めた時期を累計で見ると、
「高校3年生7月」までは合格者の方が対策を始めている割合がやや多い傾向だが、
「高校3年生8月」以降は不合格者の方が対策を始めている割合がやや多くなる。

入試対策を始めた時期(累計)

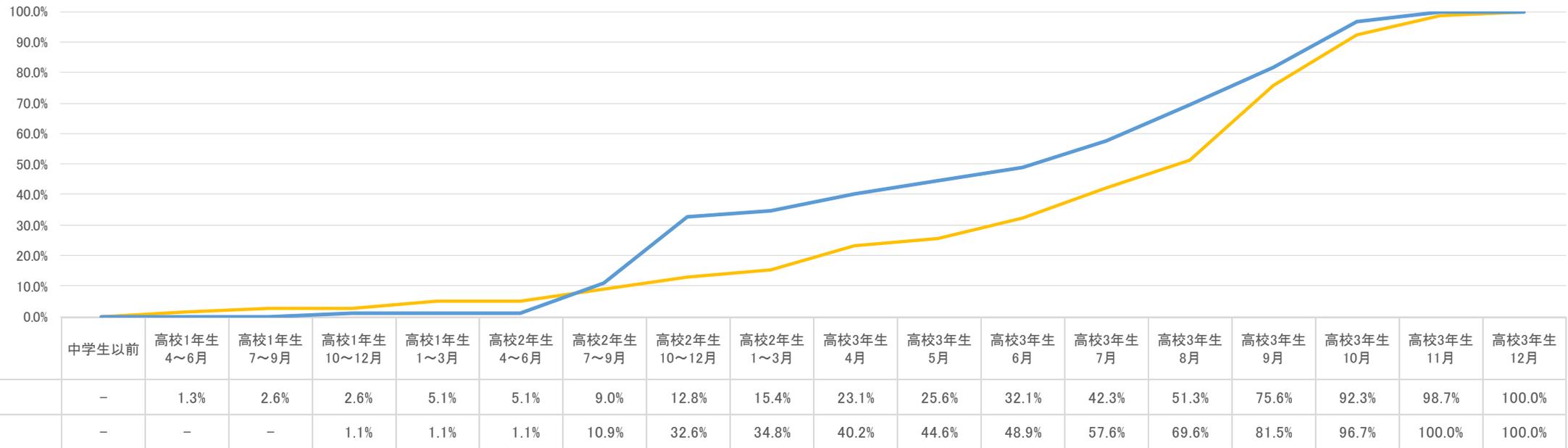


* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「面接」と回答した者のみ対象
 ※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策を始めた時期を選択してください。/小論文*

小論文対策を始めた時期を累計で見ると、
「高校2年生4～6月」までは合格者の方が対策を始めている割合が多いが、
「高校2年生7～9月」以降は不合格者の方が対策を始めている割合が多くなる。

入試対策を始めた時期(累計)

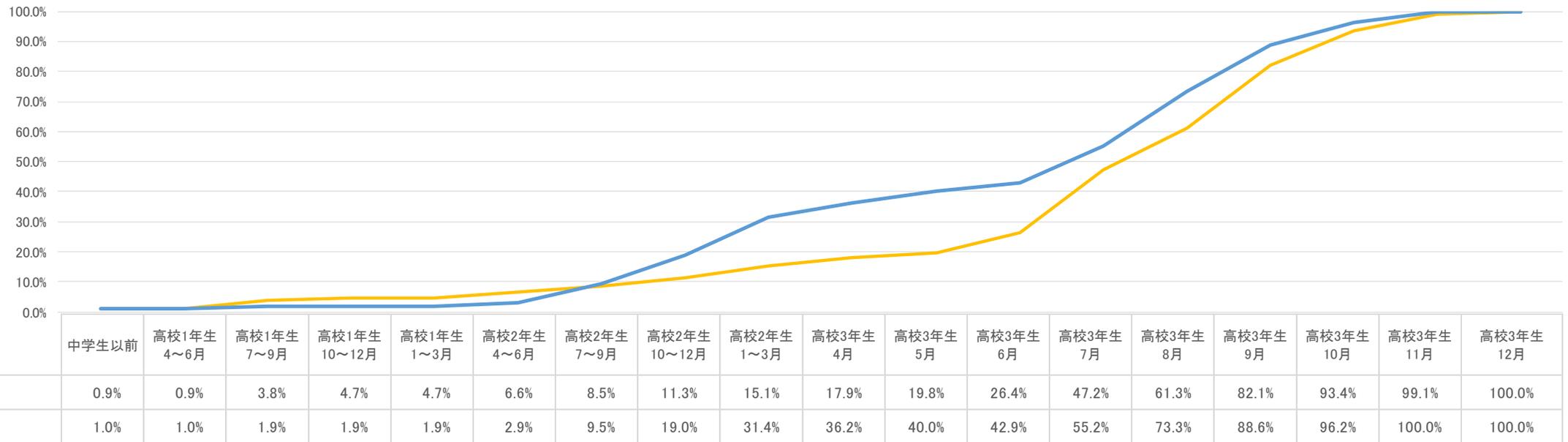


* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「小論文」と回答した者のみ対象
 ※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策を始めた時期を選択してください。/志望理由書*

志望理由書対策を始めた時期を累計で見ると、
「高校2年生4～6月」までは合格者の方が対策を始めている割合がやや多い傾向だが、
「高校2年生7～9月」以降は不合格者の方が対策を始めている割合が多くなる。

入試対策を始めた時期(累計)

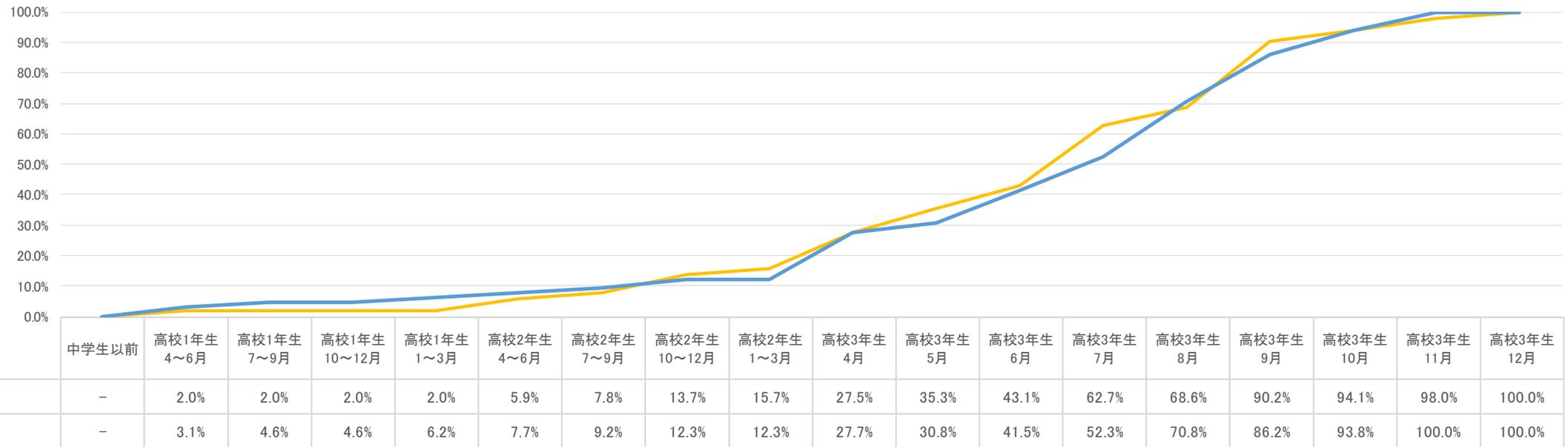


* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「志望理由書」と回答した者のみ対象
 ※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.入試対策を始めた時期を選択してください。/科目試験（共通テスト含む）*

科目試験対策を始めた時期を累計で見ると、
合格者も不合格者もほぼ同じ割合で推移している。

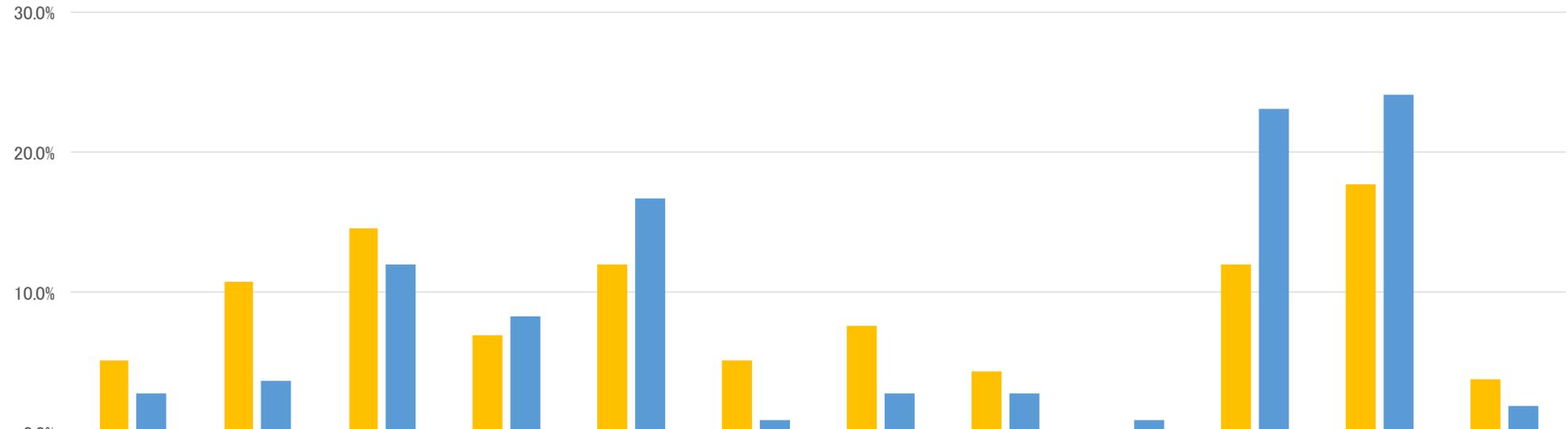
入試対策を始めた時期(累計)



* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「科目試験（共通テスト含む）」と回答した者のみ対象
※ 「プレゼンテーション」「グループディスカッション」についてはN数不足のため割愛

Q.面接練習を行った回数を教えてください。*

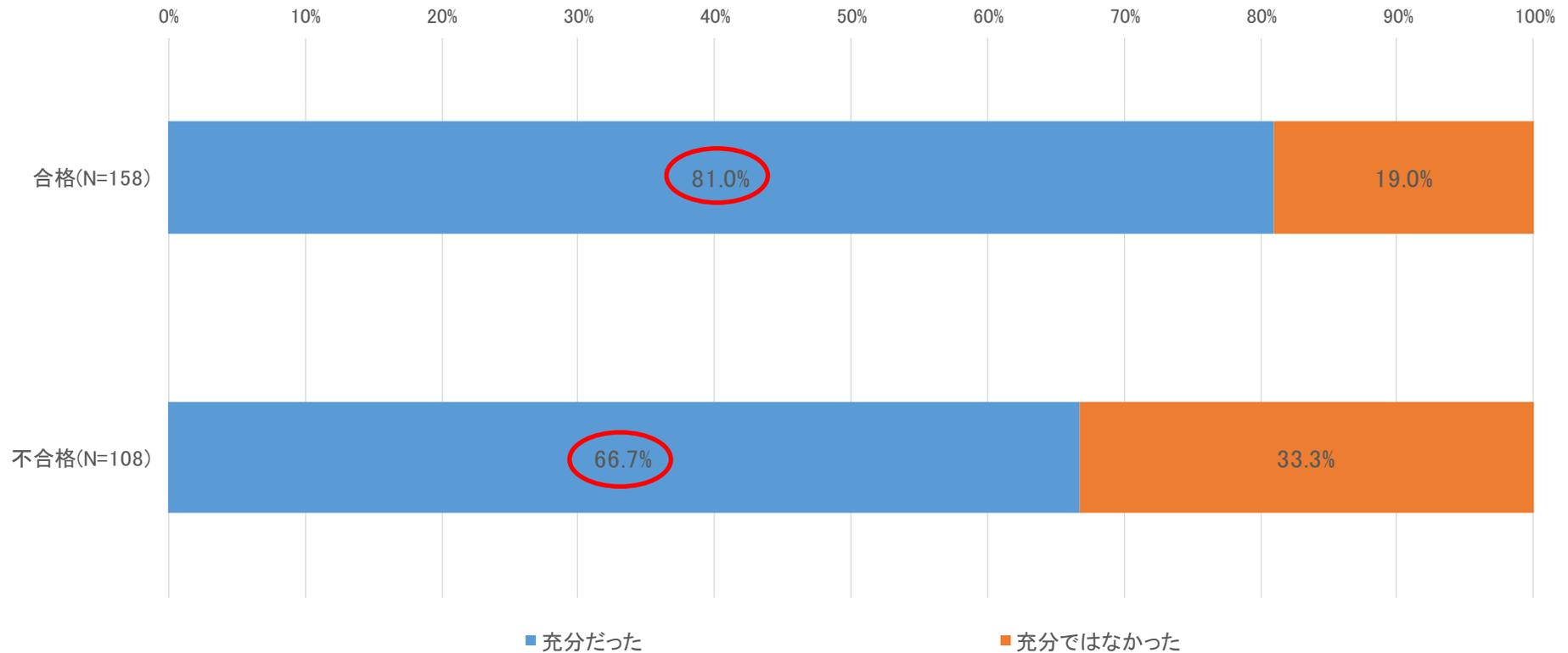
面接練習を行った回数を聞くと、
合格者は**平均8.6回**、不合格者は**平均9.5回**。



	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回以上	行ってない	平均 (回)
■ 合格(N=158)	5.1%	10.8%	14.6%	7.0%	12.0%	5.1%	7.6%	4.4%	-	12.0%	17.7%	3.8%	8.6
■ 不合格(N=108)	2.8%	3.7%	12.0%	8.3%	16.7%	0.9%	2.8%	2.8%	0.9%	23.1%	24.1%	1.9%	9.5

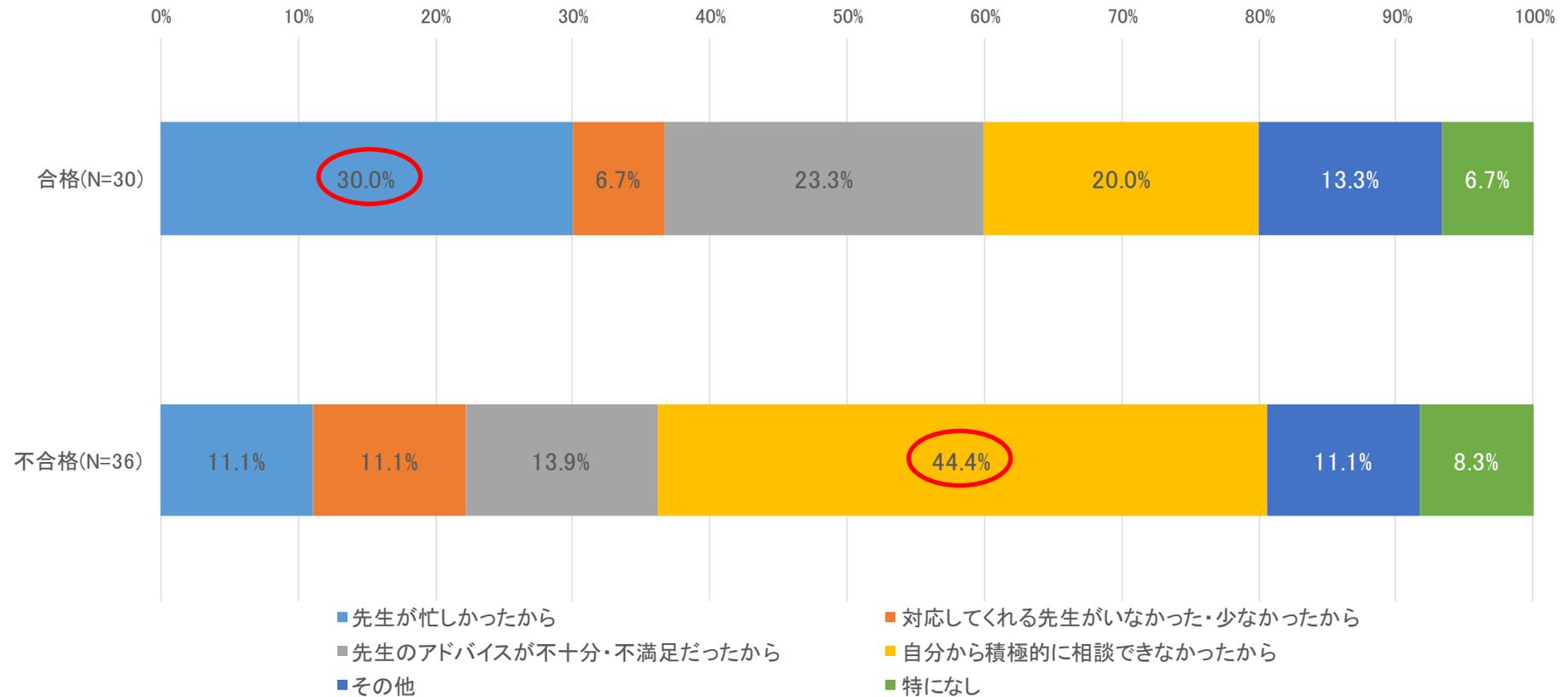
* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「面接」と回答した者のみ対象

学校の先生との面接練習は充分だったか聞くと、
「充分だった」割合は、合格者は**8割強**、不合格者は**7割弱**。



* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「面接」と回答した者のみ対象

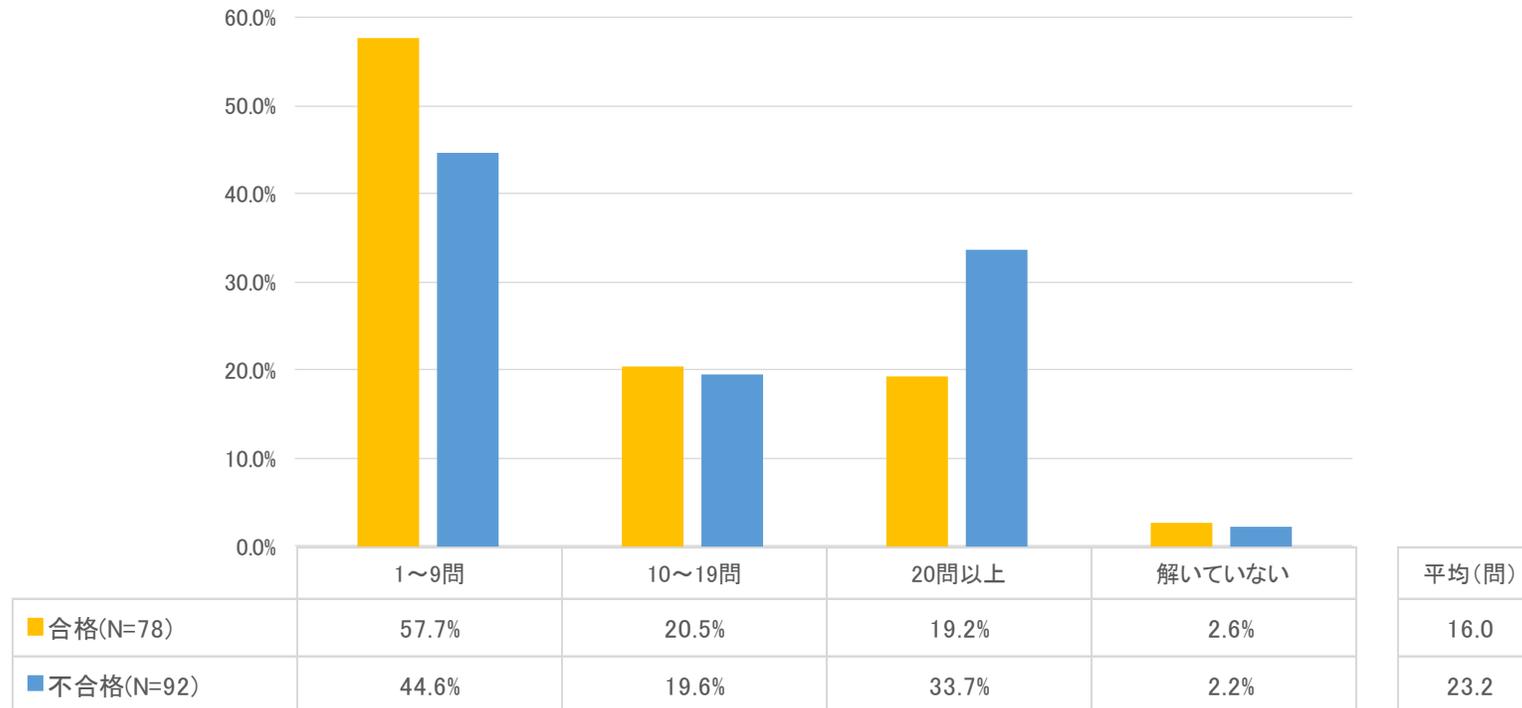
学校の先生との面接練習が充分でなかった理由を聞くと、
合格者は「**先生が忙しかったから**」という回答が多く、
不合格者は「**自分から積極的に相談できなかったから**」という回答が多い。



* 「Q.学校の先生との面接練習は充分でしたか。」に対して「充分ではなかった」と回答した者のみ対象

Q.小論文の練習問題を解いた数を教えてください。*

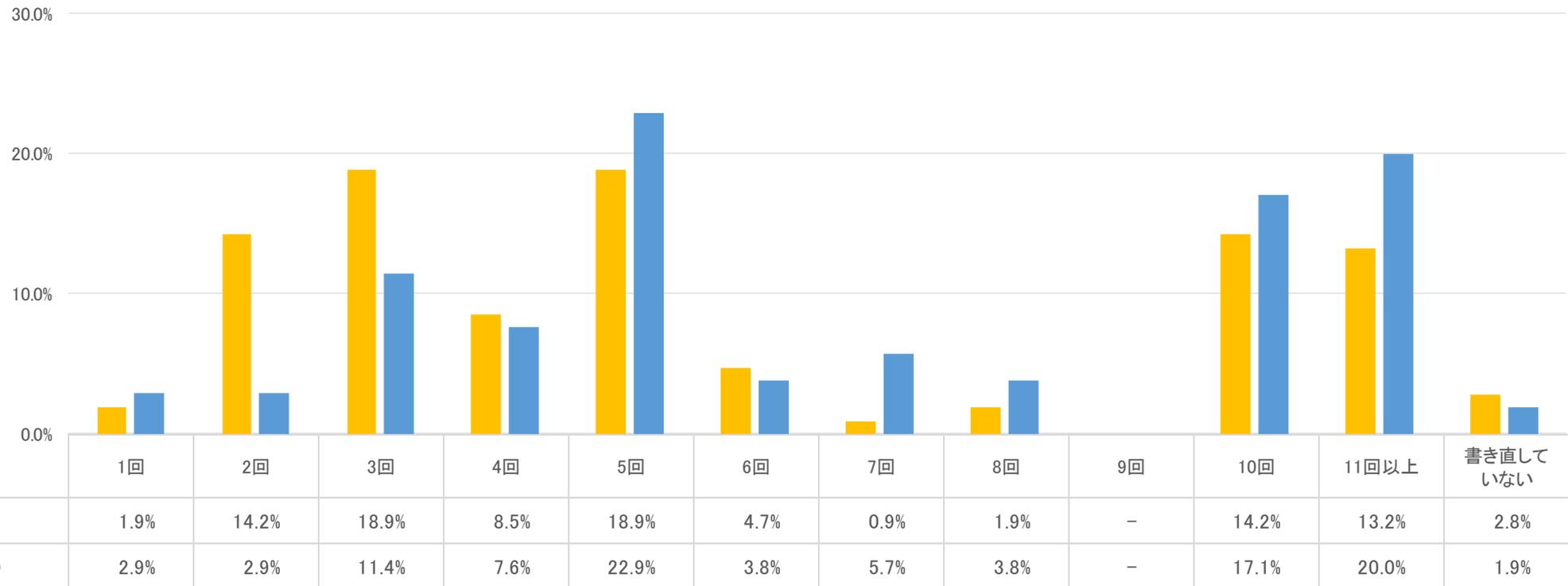
小論文の練習問題を解いた数を聞くと、
合格者は**平均16.0問**、不合格者は**平均23.2問**。



* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「小論文」と回答した者のみ対象

Q.志望理由書を書き直した回数を教えてください。*

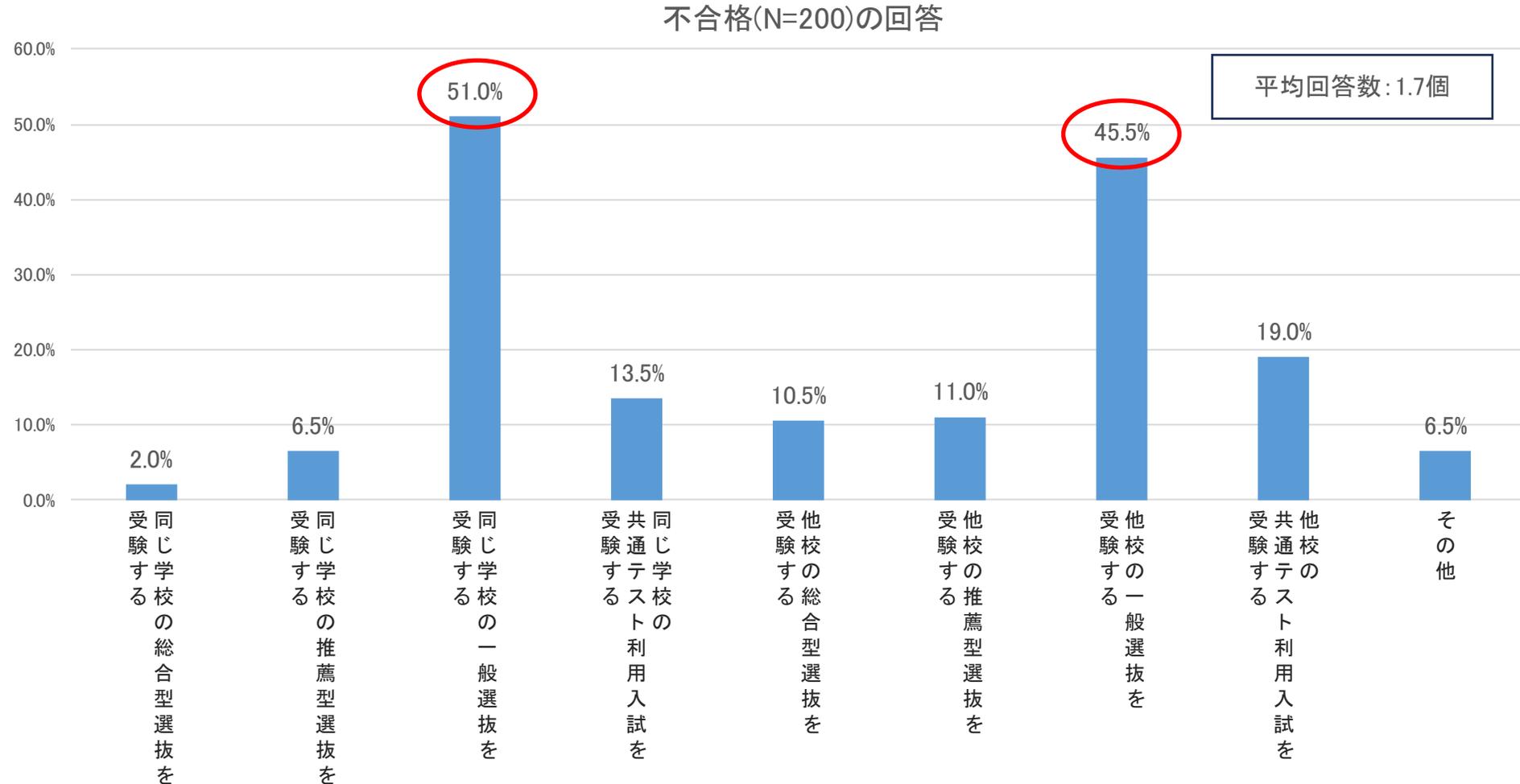
志望理由書を書き直した回数を聞くと、
合格者は**平均7.5回**、不合格者は**平均10.1回**。



* 「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「志望理由書」と回答した者のみ対象

Q.不合格通知を受けた時のあなたの次の受験予定で、あてはまるものを全て選択してください。*

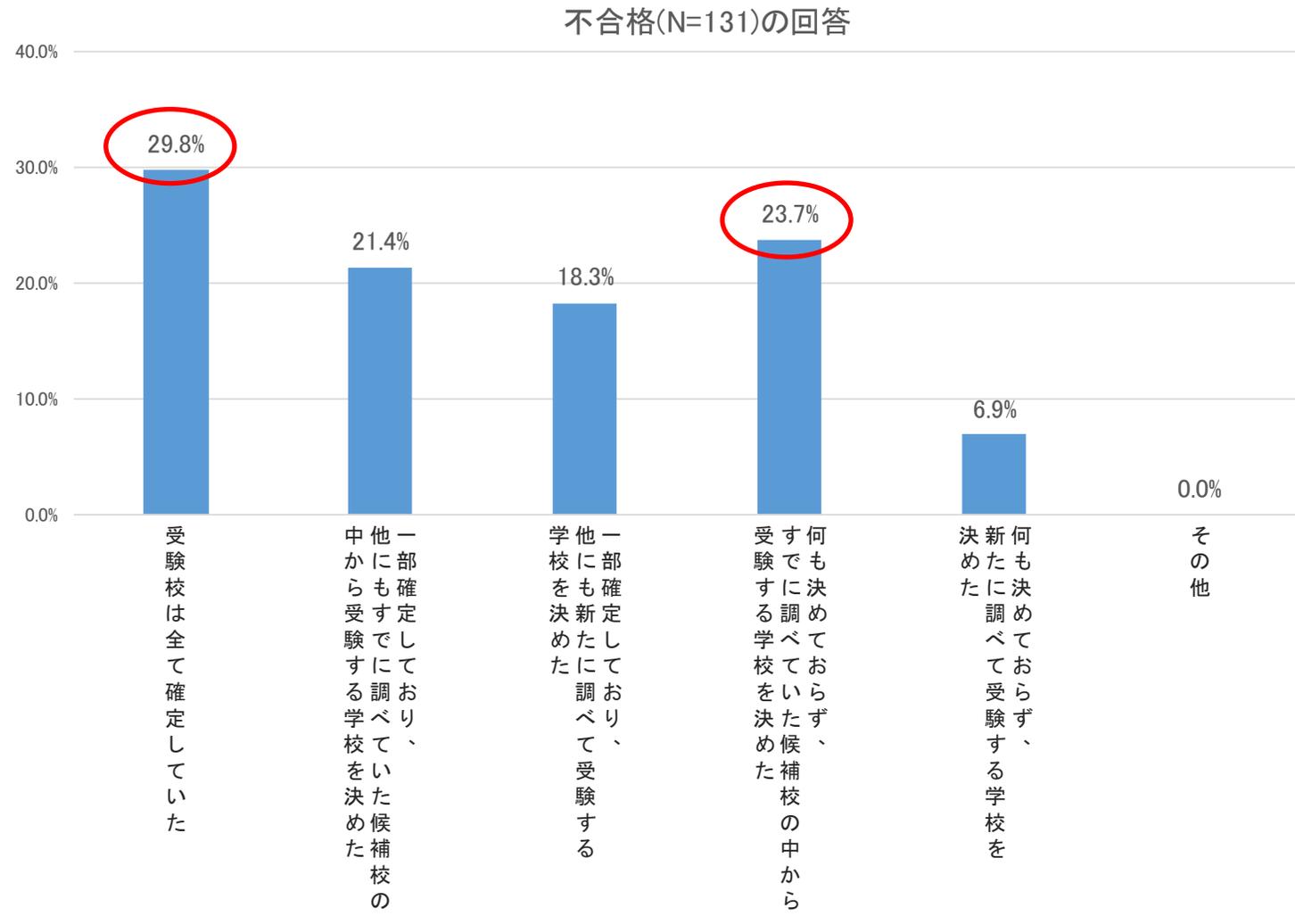
不合格通知を受けた時の次の受験予定を聞くと、
「同じ学校の一般選抜を受験する」「他校の一般選抜を受験する」という回答が多かった。



* 「Q.第一志望校の受験結果を教えてください。」に対して「不合格」と回答した者のみ対象

Q.不合格通知を受けた時の次の受験校検討状況について、あてはまるものを選択してください。*

不合格通知を受けた時の次の受験校検討状況について聞くと、
「受験校は全て確定していた」「何も決めておらず、すでに調べていた候補校の中から受験する学校を決めた」という回答が多い。



* 「Q.第一志望校の受験結果を教えてください。」に対して「不合格」と回答した者のみ対象
※ 「Q.不合格通知を受けた時のあなたの次の受験予定で、あてはまるものを全て選択してください。」に対して「他校受験予定」と回答した者のみ対象

Q.面接に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

合格者に面接対策でやっておいてよかったと思うことを聞くと、

「複数人の先生に面接練習をお願いした」「先生との質疑応答を繰り返した」「学びたいことを具体的に言えるよう準備」「しっかり自己分析をする」「何を聞かれても大丈夫なようにした」「オンライン面接の練習」「会話をすることを意識」「文章の丸暗記ではなくその場で言葉を変えられるように」「常に笑顔」「自分からアピール」などの意見が見られた。

【面接対策で自分がやっておいてよかったと思うこと】（合格者）

学校の先生との対策

- 練習の2回目で、人間性が伝わってこないと指導をいただいた時は、何を改善すれば良いのか分からなかった。そこから話し方、身振り、抑揚などを意識して話すようになって、改善されたと言われたこと。面接練習をして頂く先生を複数人をお願いして、質問の内容や評価を幅広くしていただけたことはやっておいて良かったと思う。実際に練習で聞かれた質問が本番で聞かれたため、スラスラ答えることが出来た。
- 普段から塾の先生、学校の先生、ボランティア等を通して大人の人と話す機会を多く持っていたので、面接官に向き合った時もさほど緊張しなかった。対策は自己の志望理由をいろんな角度から読み込み学校の先生と質疑応答を繰り返したのがよかった。
- 担任の先生だけではなく、友達やあまり関わりのない先生に練習をしていただいたこと。

事前の資料準備、回答準備やシュミレーション

- 取り扱った本の作者のことについて調べておいたり、他にどんな本を書いていたか事前にチェックしていたこと。自分が学びたいこととして演劇についての話をしていたので、自分が今まで観劇した舞台作品の作品名、作者、内容を覚えておいて人に話せるようにしていたこと。学びたいことに対して、どういうことをどういうふうに学びたいのか具体的に言えるようにしておいたこと。
- しっかり自己分析をすること、基本的な質問を調べそれについて簡単に回答を考えて何を聞かれても大丈夫なようにしたことが良かった。また、学校のアドミッションポリシーをしっかりと確認し、理解した。また、慣れることがすごく大事なため、先生に何度もお願いし、場になれるようにした。
- 学校の受験報告書に書いてある全ての看護大学、専門学校の面接の質問をリストアップしそれぞれ答えられるようにした。練習中も棒読みにならないようにした。
- オンライン面接だったので、対面面接の練習以外にオンライン面接を練習した。部屋の模様替えやオンラインの背景、カメラの角度なども変えて練習をした。

※回答は一部抜粋

*「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「面接」と回答した者のみ対象

Q.面接に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

面接態度

- 予想外の質問が来ても黙るのではなく、きちんと「少し考える時間を下さい。」と一言言うだけで全然大丈夫だった。そのため、「質問に答える」のではなく、「会話をする」ことを意識するのが大事だと思った。
- 自分が言う文章を丸暗記するのではなく、単語で覚えて忘れてしまった時にその場で言葉を変えられるようにした。長所である笑顔を大切に、常に笑顔でいたこと。
- 個人面接の時間が余ったので最後に自分からアピールを2分程度行ったことです。面接官からの質問に加えて自分の良いところを伝えることができたので良かったです。

Q.面接に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

不合格者に面接対策でやっておけばよかったと思うことを聞くと、

「幅広い質問で練習」「大学の細部まで調べて臨む」「沢山の面接練習」「もっと早くから対策」などの意見が見られた。

【面接対策でやっておけばよかったと思うこと】（不合格者）

入念な対策・練習

- 対策していた質問ではないことを深掘りされたのでできるだけ幅広い質問で練習しておけば良かったと思う。
- 志望理由についてもっと深く大学を理解して細部まで調べて面接に臨むべきだった。
- 複数の人に面接練習してもらって様々な質問のされ方に対応できるようにすること。
- コミュニケーションが苦手な人は面接の練習たくさんしたほうがいいです。
- 言うことをまるまる覚えるのではなくて言いたい箇所をまとめること。

早めの準備・対策

- 夏は部活の大会や総体もあり、面接・小論文など、対策を真剣に取り組んだのは高3の夏休み以降になってしまった。もっと早くから対策に取り組むべきだった。高校での指導が不十分で、専門的な指導が受けられなかった。外部の塾や講座なども調べておくべきだった。
- もっと早い時期から自己分析をしておくべきだった。

面接態度

- 緊張しすぎて、練習で何度もやってきたことができなかつたので、もっと、自信を持って当日を迎えること。
- もっとゆっくり冷静にこたえればよかったこと。自分の知識と結びつけるべきだったこと。

自分に合う志望校の検討

- 大学のネームバリューだけで考えず自分に合うところをしっかり見つめたほうがいいです。

※回答は一部抜粋

*「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「面接」と回答した者のみ対象

Q.小論文に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

合格者に小論文対策でやっておいて良かったと思うことを聞くと、

「過去問を先生に添削してもらう」「問題の傾向を調べる」「様々なテーマに触れる」「とにかく数をこなす」「毎日類似問題を解く」
「志望学部に関連する記事を読む」「志望学部の基礎知識と言葉を勉強」「書き出す前に思いつくことを整理」
「時間配分」「添削サービスの利用」などの意見が見られた。

【小論文対策で自分がやっておいて良かったと思うこと】（合格者）

過去問の演習や出題傾向の確認

- 過去問を全部解く、それを先生に添削してもらう。小論って？という人は、ネットや本で調べまくって理解する。先生に聞く。
- 大学の問題の出し方の傾向を調べ、それに沿った勉強をしたこと。1問ではなく、多くの問題を短時間で解いたこと。

幅広いテーマへの対応や演習量

- 様々なテーマに触れておく。考え、理由など書くべき構成を決めておいて、迷ったり漏れないようにする。
- 1週間前まではとにかく数をこなして、ラスト1週間は毎日復習を寝る前にすること。
- 毎日類似問題を解いたり自分の考えを明確にしたりすること。

志望学部について理解を深める

- 本番と同じように時間を測って解いたり、志望学部に関連する記事を読むようにした。
- 行きたい学部の基礎知識と言葉を勉強していて良かったです。

Q.小論文に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

その他

- 書き出す前に、思いつくことをいつでも書き出しておいた。
- 時間配分。なかなか時間内に全文書くのが難しかった。
- 添削サービスを利用したこと。

※回答は一部抜粋

*「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「小論文」と回答した者のみ対象

Q.小論文に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

不合格者に小論文対策でやっておけばよかったと思うことを聞くと、

「何事も経験しておけばよかった」「ぎりぎりまで新しいニュースをみる」「もっと沢山解いておけばよかった」
「いろいろな大学の過去問をこなす」「時間内にしっかり解けるように」「傾向の変化に対応できる力」などの意見が見られた。

【小論文対策でやっておけばよかったと思うこと】（不合格者）

経験を増やす努力や情報収集

- 経験した数が多いと書ける幅も広がるので、何事も経験しておけばよかった。ボランティアなど。
- 最新すぎる情報までいれられなかったから、ぎりぎりまで新しいニュースをみること。
- 普段から新聞、ニュースを深く考慮して見聞きしておく。自論を口に出してみる。
- 基本的な書き方の練習。ニュースなどを見る。

演習量を増やす

- 早くからの小論文の対策。もっと沢山解いておけばよかったと後悔している。
- 志望校にとらわれずいろいろな大学の過去問をこなすこと。
- 過去問を何パターンもとく。添削を受ける。

時間配分や臨機応変な対応力

- 試験の1ヶ月前には本番通りの試験時間で書けるようにしておくべきだった。
- 英文を訳す練習。時間内にしっかり解けるようにすること。
- 傾向が変わった際に、対応できる力。

※回答は一部抜粋

*「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「小論文」と回答した者のみ対象

Q.志望理由書に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

合格者に志望理由書対策でやっておいてよかったと思うことを聞くと、

「大学と自分のやりたいことの紐付け」「将来のビジョンを明確にしておく」「早い時期から作成」「様々な人に読んでもらう」「沢山の先生にいろんな意見をもらった」「学校について勉強した」などの意見が見られた。

【志望理由書対策で自分がやっておいてよかったと思うこと】（合格者）

大学と自分のやりたいこととの結びつけ、将来像の明確化

- パンフレットやオープンキャンパスで見たものと自分のやりたいことをどう紐付けしていくかが重要だと思います。パンフレットなどに書いてあることだけを書けば、ただのハリボテになって、読み手の興味をひけません。
- 志望する大学の性質を理解し、自分がそれに沿った心意義があることを文章で示しました。また親と学校の先生に指導していただき、おかしなところがないかのチェックをしてもらいました。
- 自分のエピソードと自分がこうなりたい将来像を結びつけて書けたこと。大学の魅力や私に合ってると思う授業スタイルについて理解を深めたこと。
- オープンキャンパスで、将来的にどんな仕事をしている人が多いのかなど、将来のビジョンを明確にしておくと思う。

早めの対策

- 夏休みの、比較的時間がある段階で下書きを始めた。添削をしていただく先生にも都合があって、直ぐに指導をいただける訳では無いので、早めから手をつけておいて良かったと思う。
- 同じ大学へ行った過去の先輩の志望理由書を参考に、早い時期から作成する。

様々な人や角度から指導を受ける

- 自分が伝えたいことを限られた文字数で伝えるために様々な人に読んでもらうことがいいと感じました。読む人によって捉え方が変わったりするので様々な角度から指導してもらうことがいいと思います。
- 探究活動でより広い視点を持って活動すること。たくさんの先生の所へ何度も行き、いろんな意見をもらったこと。

Q.志望理由書に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

その他

- 自分を振り返ったあとに箇条書きにしたあと、接続詞で繋げて文章化し、添削してもらおう。
- 学校のパンフレット等を何度も読み返して、学校について勉強した。

※回答は一部抜粋

*「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「志望理由書」と回答した者のみ対象

Q.志望理由書に関する入試対策を振り返って、合格者の方は自分がやっておいて良かったと思うこと、不合格者の方はやっておけば良かったと思うことを教えてください。

不合格者に志望理由書対策でやっておけばよかったと思うことを聞くと、

「もっと早くから準備と対策をしておけば良かった」「大学の特色や学べることを徹底的に調べる」「もっと明確に志望理由をまとめる」「志望理由書と面接の一貫性」「もっと多くの人に添削してもらえばよかった」などの意見が見られた。

【志望理由書対策でやっておけばよかったと思うこと】（不合格者）

早めの対策

- 夏休みから対策を始めたが、書き直す回数が想像よりも多く、勉強と併行してやるのが大変だった。もっと早くから準備と対策をしておけば良かった。
- 納得いくまで書き直す時間が欲しいので、早めから始める。要項やアドミッションポリシーを自分なりに解釈できるようにするためにHPを熟読する。
- 早い段階から書き上げておいて、出願の2週間前くらいにもう一度見返しておくべきだった。

志望校について深く調べる

- 出願時期から逆算して活動実績を積み上げておくのと大学の特色や入ってから学べることなど徹底的に調べること。
- その大学でしかできないことをもっと詳しく深掘りすべきだった。

記述の工夫

- 先生に任せすぎず、自分が書きたい事を書くこと。難しい言葉で書きすぎないこと。
- 少ない文字数制限の中で、もう少し具体的な将来の目標を示せば良かった。
- もっと明確に自分の志望理由をまとめたら良かった。ありきたり過ぎた。

その他

- 面接の時と若干内容が変わってしまった。志望理由書と同時に面接練習を始めることで一貫性が出ると思った。
- もっと多くの人に添削してもらえばよかった。

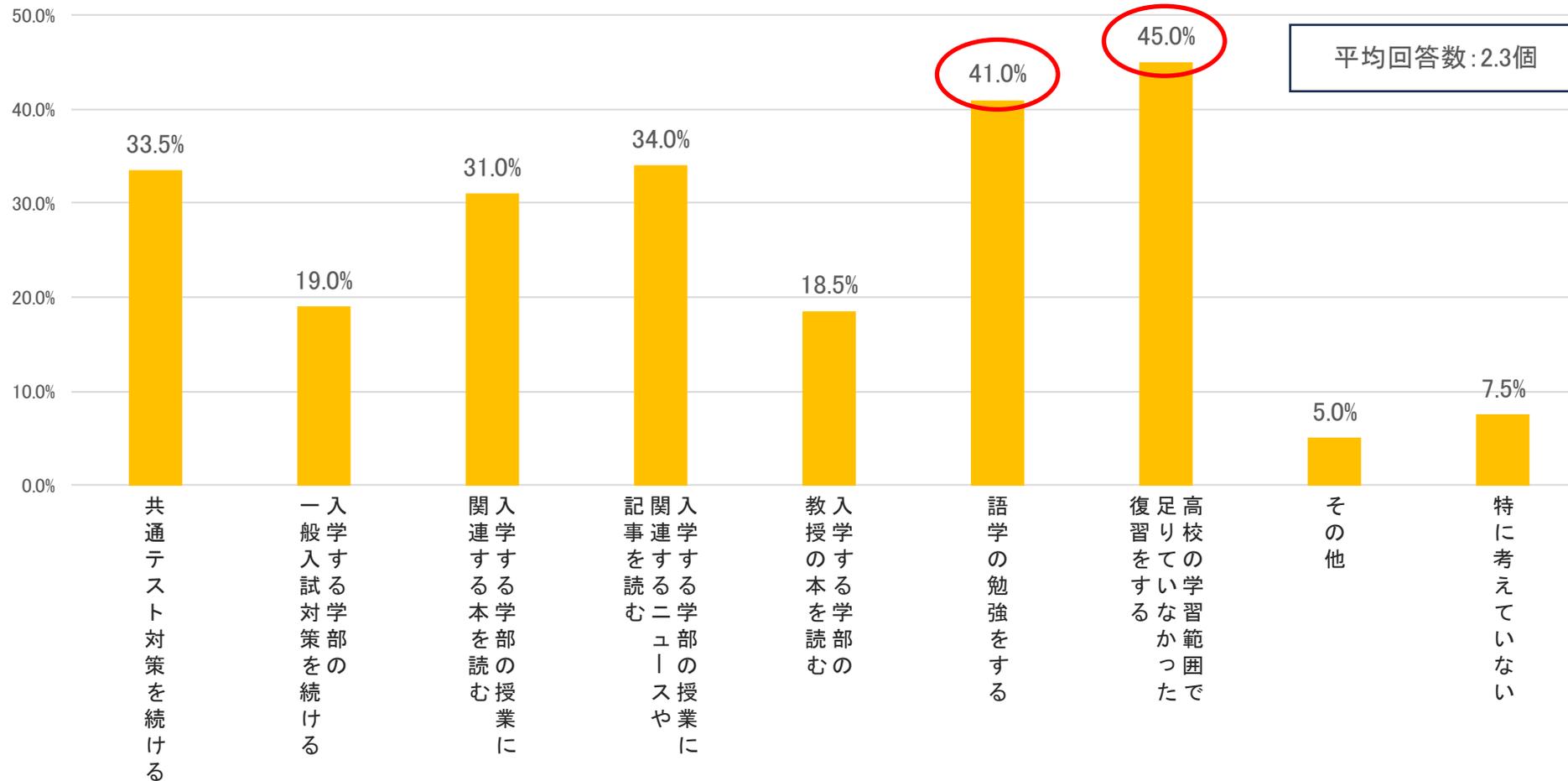
※回答は一部抜粋

*「Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。」に対して「志望理由書」と回答した者のみ対象

Q.進学する学校での学びに向けて、入学までに準備しようと思っていることを全て選択してください。*

進学する学校での学びに向けて、入学までに準備しようと思っていることを聞くと、
「高校の学習範囲で足りていなかった復習をする」「語学の勉強をする」という回答が多かった。

合格(N=200)の回答



- その他回答
 (一部抜粋)
- メディア関連のため、映画などを見る
 - 看護学部なので特に生物を勉強しています
 - 資格取得を目指して資格の勉強をする
 - 読書

* 「Q.第一志望校の受験結果を教えてください。」に対して「合格」と回答した者のみ対象

不合格者の方が面接練習、小論文、志望理由書の書き直しなどの回数が多いが、

合格者は自分の強みを活かせる試験内容を選択し、学校訪問の回数も多いため志望校や志望学部への理解が深い。

そのため面接や志望理由書においても志望校と自分を結びつけた深みのある内容になっていることが推察され、また学校の先生への頼り方も積極的な様子が見える。

- 受験形式を選択した理由は、合格者では「自分の強みを活かせる試験内容」、不合格者では「複数回受験するうちの一つの方法」が相対的に多い。(P.9)
- 「プレゼンテーション」「志望理由書」「面接」は自分の強みを活かせると思う割合が高く、「小論文」「科目試験」では「どちらでもない」～「全くそう思わない」という回答が多い。(P.12)
- 高校3年間で、受験までに第一志望校を訪れた回数は、合格者は平均3.0回、不合格者は平均1.8回。(P.14)
- オープンキャンパスや学校見学会を通して、合格者の方が不合格者より大学のことを理解できたり、入学後の自分をイメージできている。(P.16、P.17)
- 入試対策を始めた時期を累計で見ると、面接は「高校3年生7月」まで、小論文と志望理由書は「高校2年生4～6月」までは合格者の方が対策を始めている割合が不合格者を上回る傾向だが、それ以降は逆転している。(P.26～28)
- 学校の先生との面接練習の「充分だった」割合は、合格者は8割強、不合格者は7割弱。学校の先生との面接練習が充分でなかった理由を聞くと、合格者は「先生が忙しかったから」、不合格者は「自分から積極的に相談できなかったから」が多い。(P.31、P.32)
- 合格者のやっておいてよかった対策として、面接では「複数人の先生に面接練習をお願いした」「学びたいことを具体的に言えるよう準備」「しっかり自己分析する」、小論文では「様々なテーマに触れる」「志望学部に関連する記事を読む」、志望理由書では「大学と自分のやりたいことの紐付け」「沢山の先生にいろんな意見をもらった」などの意見がみられた。複数の先生を巻き込んで多角的な意見を取り込むことや大学(学部)への理解を深めること、自己分析の結果と志望校を結びつけることなどで、説得力とオリジナリティのある内容に仕上がるような対策をしている様子が見受けられる。(P.37～45)

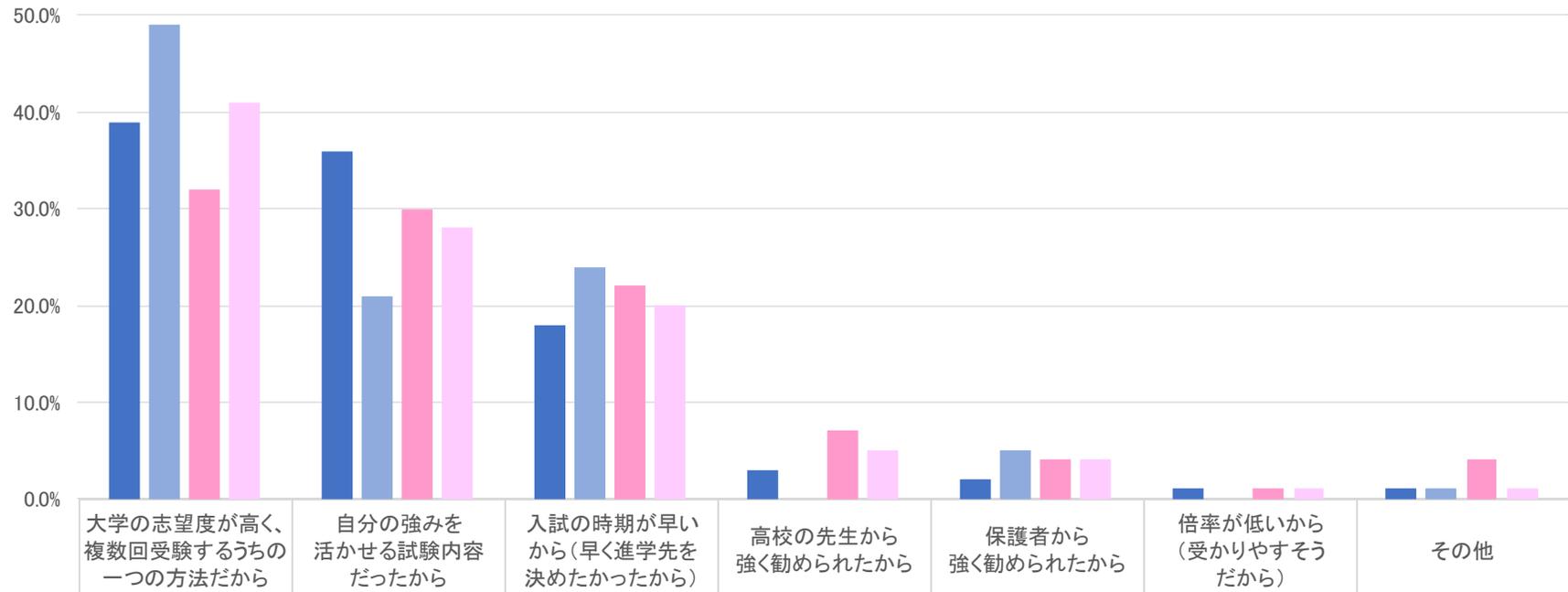


II .APPENDIX：クロス集計結果 (性別×合否別の回答)

性別×合否別にクロス集計を行った。

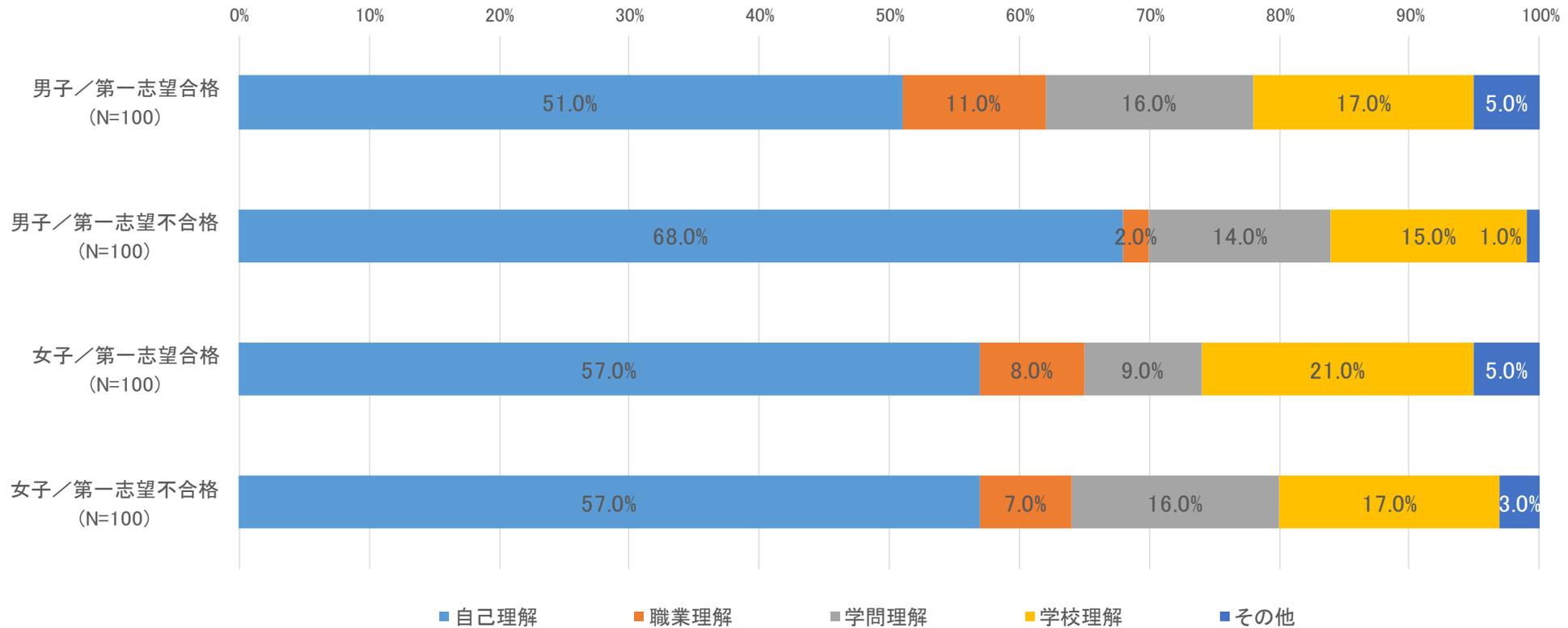
※クロス集計を行うことでN数が極端に少なくなる設問については掲載を割愛。

Q. <第一志望校で受験した形式>で受験した理由について、最もあてはまるものを選択してください。



■ 男子／第一志望合格(N=100)	39.0%	36.0%	18.0%	3.0%	2.0%	1.0%	1.0%
■ 男子／第一志望不合格(N=100)	49.0%	21.0%	24.0%	-	5.0%	-	1.0%
■ 女子／第一志望合格(N=100)	32.0%	30.0%	22.0%	7.0%	4.0%	1.0%	4.0%
■ 女子／第一志望不合格(N=100)	41.0%	28.0%	20.0%	5.0%	4.0%	1.0%	1.0%

Q.志望校が決まり入試対策を始めたとき、一番苦労したことは何ですか？最も当てはまるものを一つ選択してください。



選択肢詳細

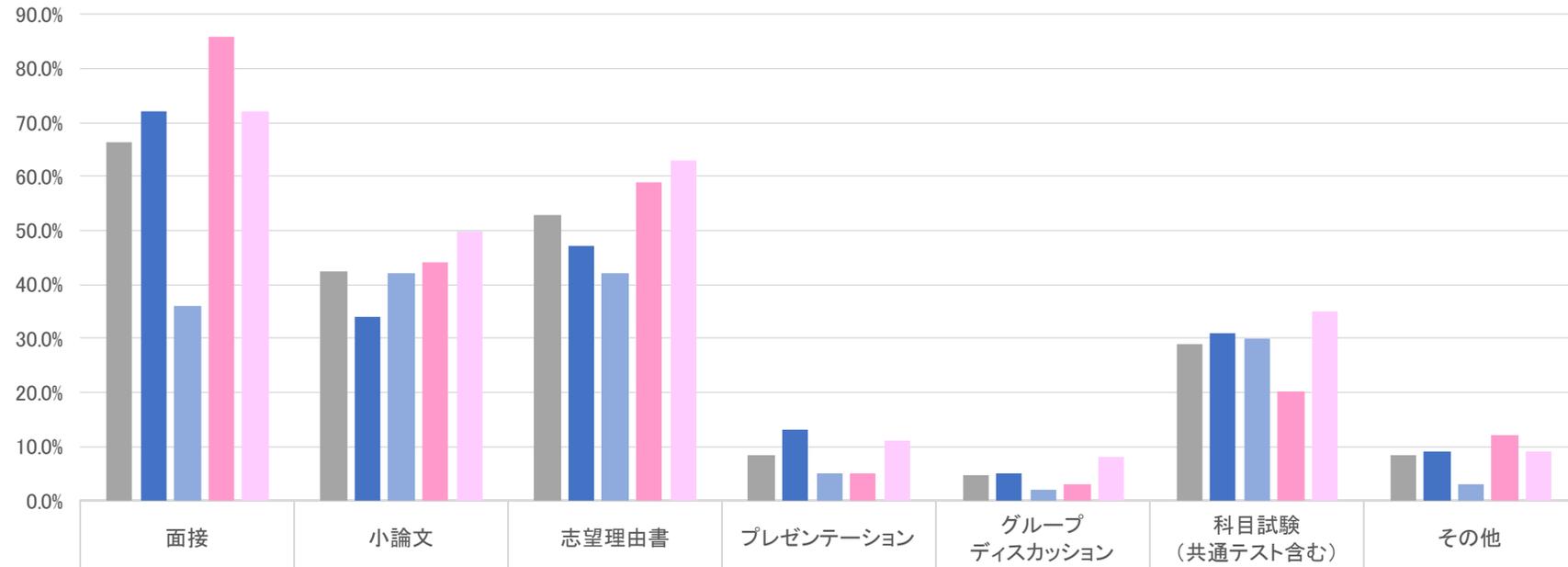
自己理解:自分の長所や過去の経験、志望理由などを理解すること

職業理解:志望校で目指せる仕事や職業そのものについて理解すること

学問理解:志望校で学べる学問そのものについて理解すること

学校理解:志望校のアドミッションポリシーや特徴、学べる内容などを理解すること

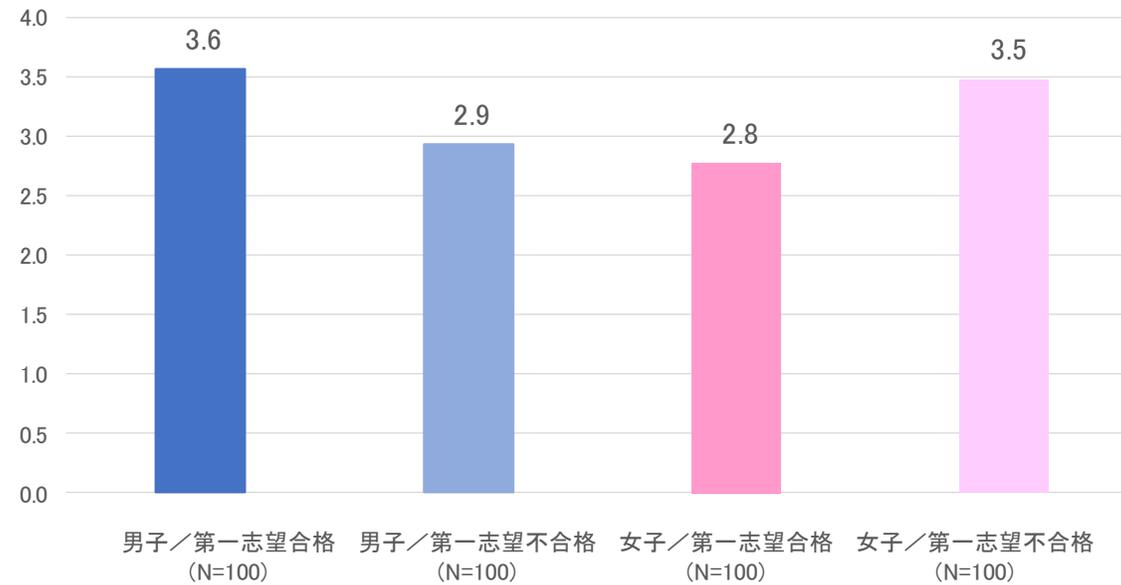
Q.あなたが受けた試験内容を選択してください。



	面接	小論文	志望理由書	プレゼンテーション	グループディスカッション	科目試験 (共通テスト含む)	その他	平均回答数
■全体(N=400)	66.5%	42.5%	52.8%	8.5%	4.5%	29.0%	8.3%	2.1
■男子／第一志望合格(N=100)	72.0%	34.0%	47.0%	13.0%	5.0%	31.0%	9.0%	2.1
■男子／第一志望不合格(N=100)	36.0%	42.0%	42.0%	5.0%	2.0%	30.0%	3.0%	1.6
■女子／第一志望合格(N=100)	86.0%	44.0%	59.0%	5.0%	3.0%	20.0%	12.0%	2.3
■女子／第一志望不合格(N=100)	72.0%	50.0%	63.0%	11.0%	8.0%	35.0%	9.0%	2.5

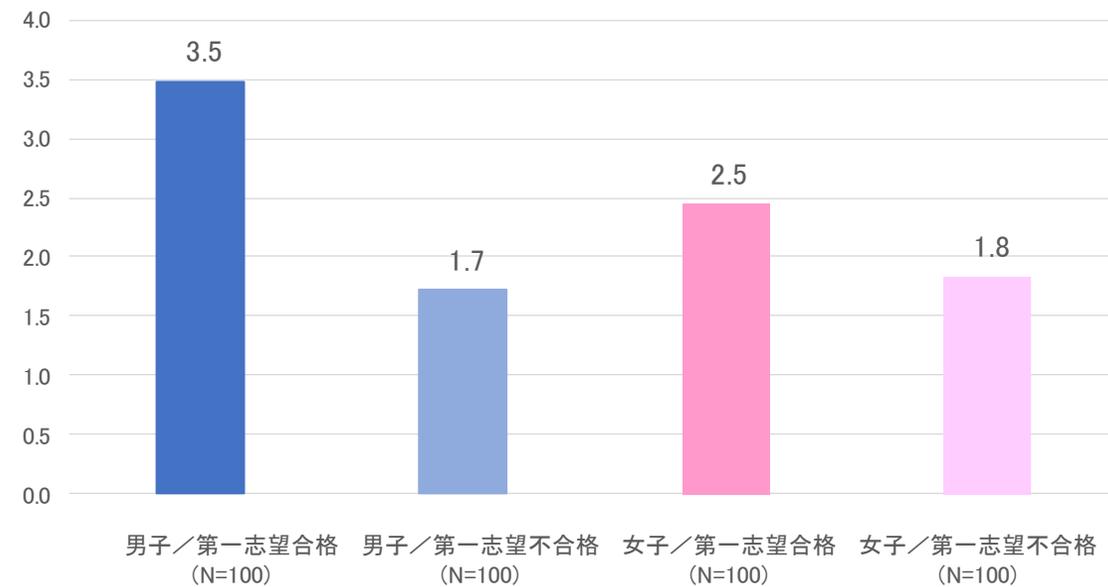
Q.何校くらいの候補から受験先を選びましたか？校数を数字でご入力ください。

学校選びの際の候補校数(平均)

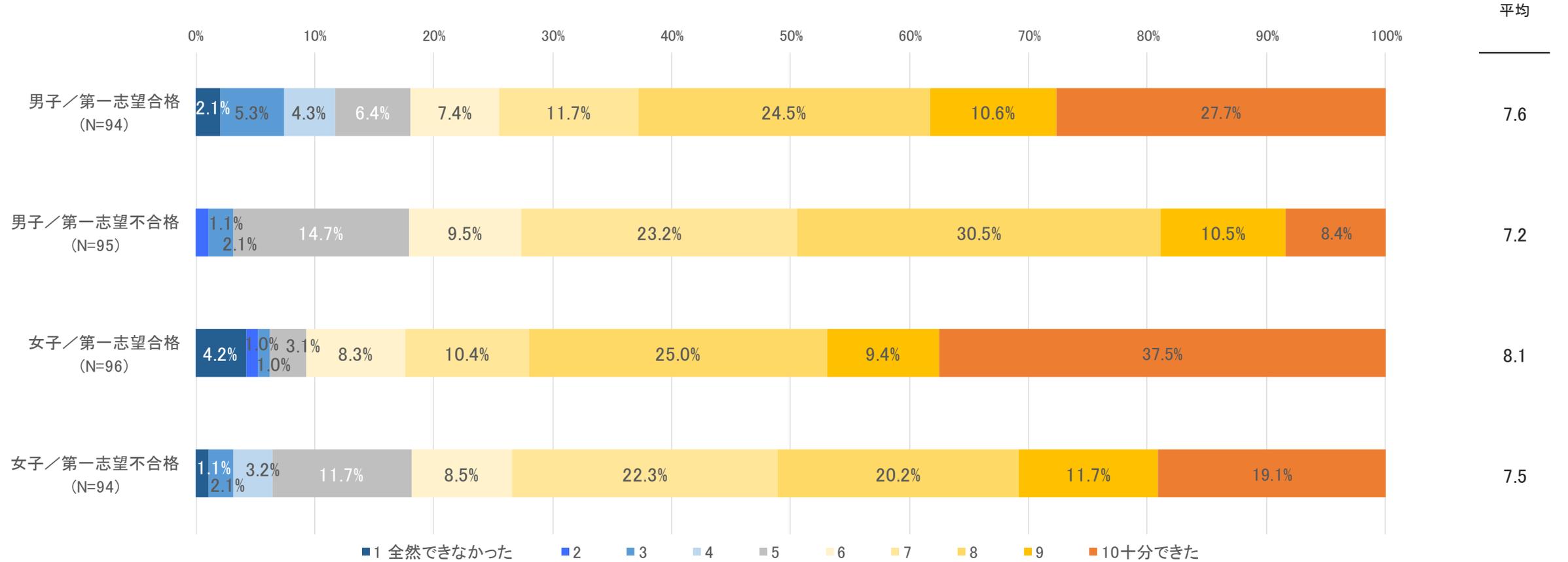


Q.高校3年間で、受験までに<第一志望校>に訪れた回数は何回ですか？（オープンキャンパスや学校見学会など）回数を数字でご入力ください。

第一志望校に訪れた回数(平均)

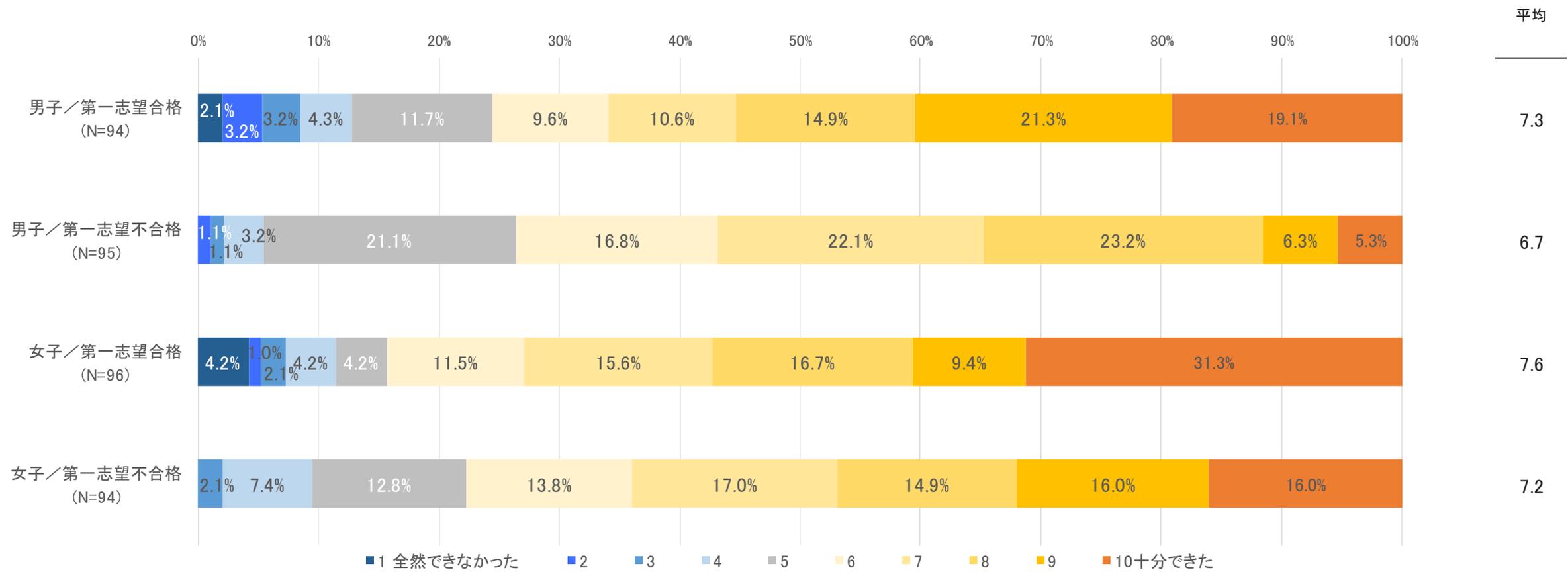


Q.あなたはオープンキャンパス・学校見学会を通して、どの程度大学のことを理解できた、また入学後の自分をイメージできたと思いますか？
10段階で教えてください。/理解できたかどうか*



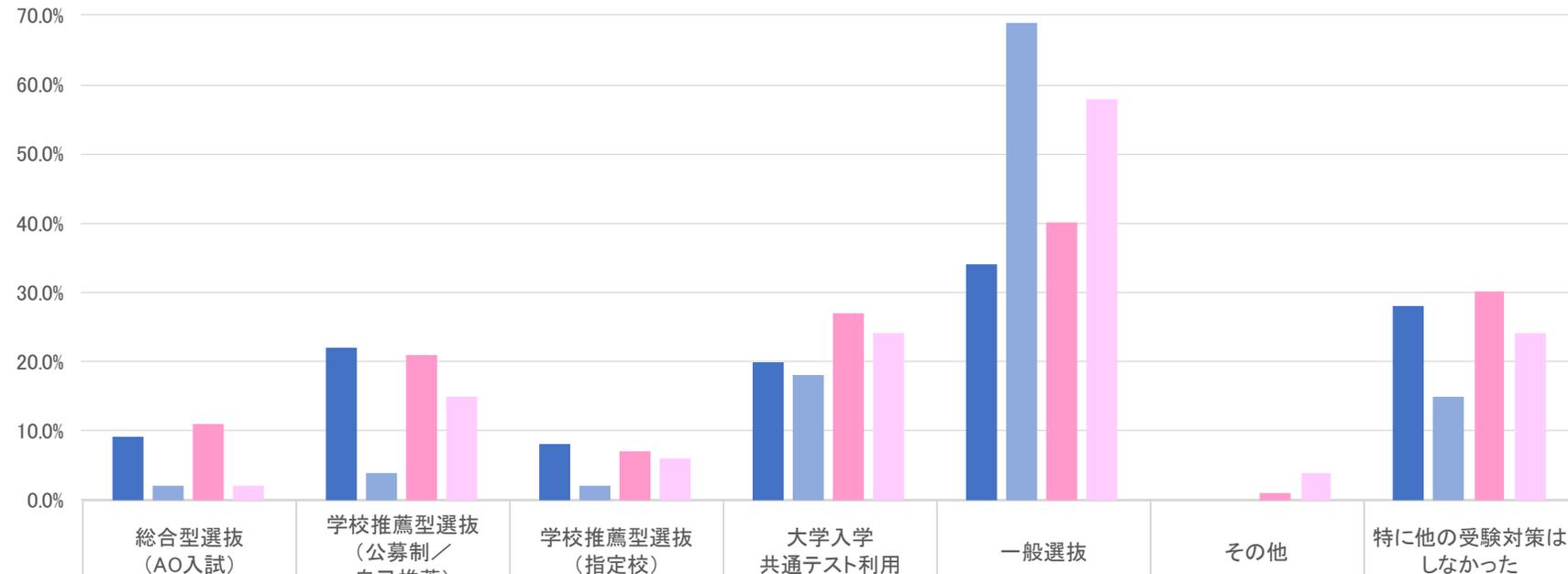
* 「Q.高校3年間で、受験までに<第一志望校>に訪れた回数は何回ですか？」に対して1回以上と回答した者のみ対象

Q.あなたはオープンキャンパス・学校見学会を通して、どの程度大学のことを理解できた、また入学後の自分をイメージできたと思いますか？
10段階で教えてください。/入学後の自分をイメージできたかどうか*



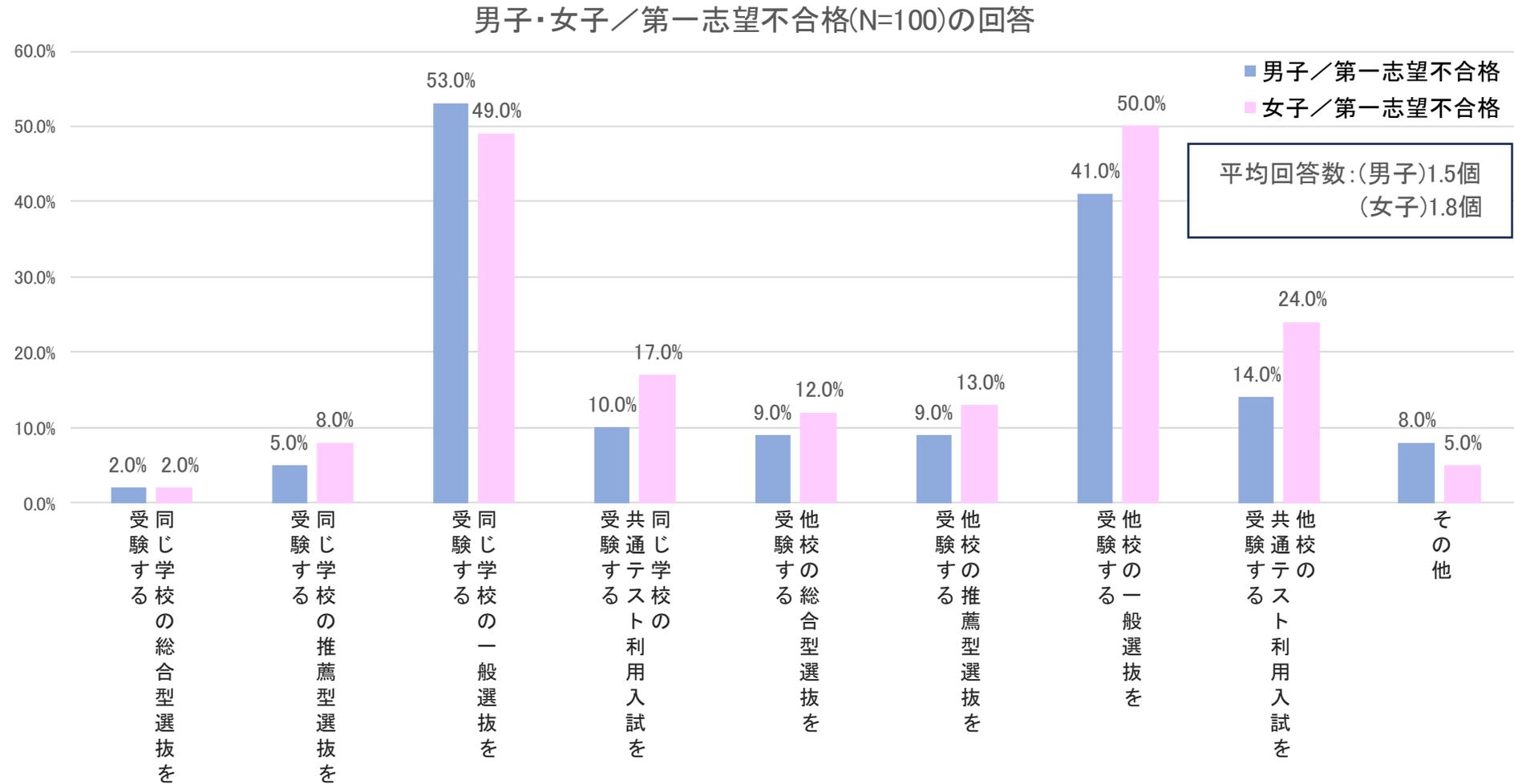
* 「Q.高校3年間で、受験までに<第一志望校>に訪れた回数は何回ですか？」に対して1回以上と回答した者のみ対象

Q. <第一志望校で受験した形式>で受験すると決めた後、<第一志望校>受験のために他にも対策を行ったものを全て選択してください。



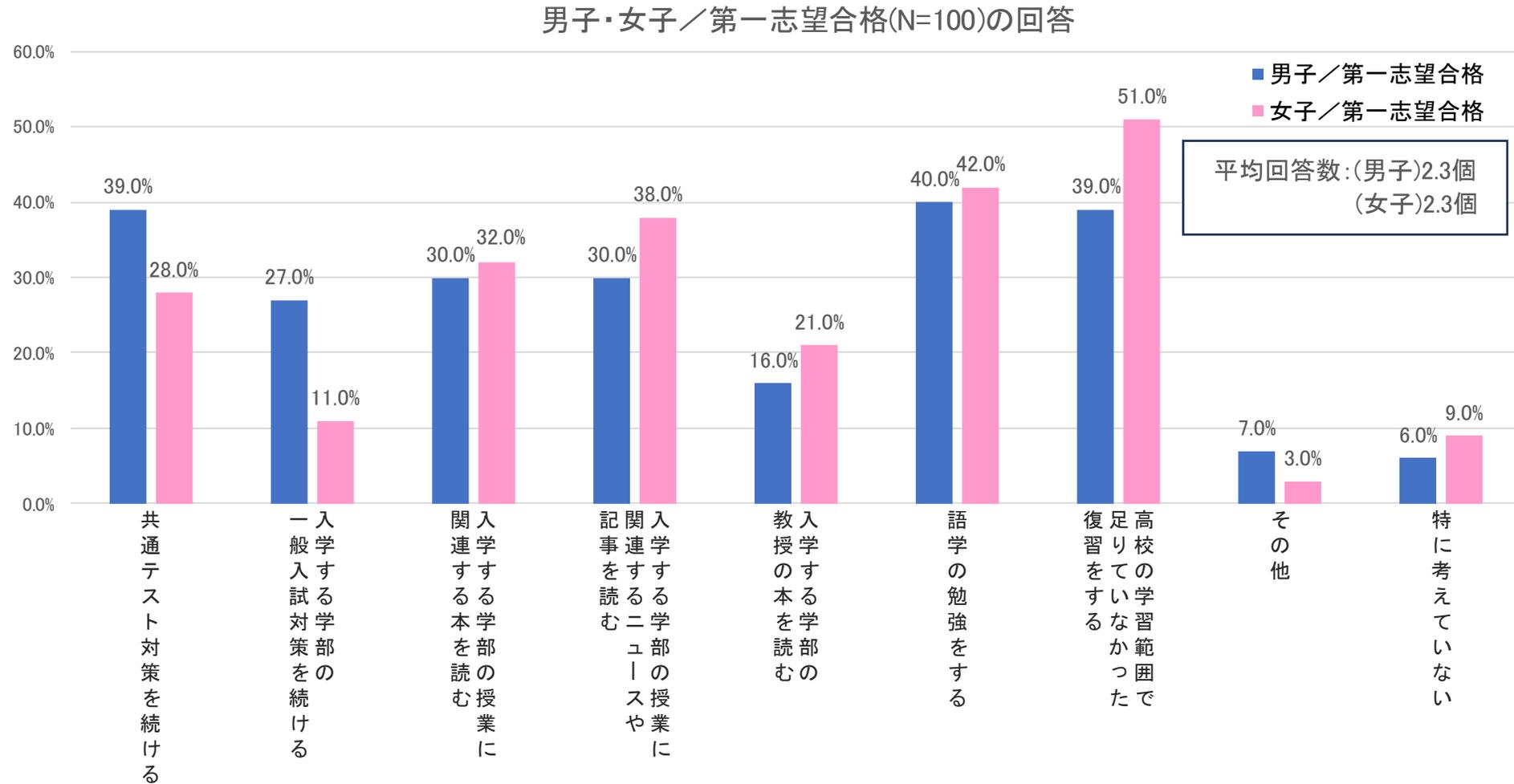
	総合型選抜 (AO入試)	学校推薦型選抜 (公募制/ 自己推薦)	学校推薦型選抜 (指定校)	大学入学 共通テスト利用	一般選抜	その他	特に他の受験対策は しなかった	平均回答数
■ 男子/第一志望合格(N=100)	9.0%	22.0%	8.0%	20.0%	34.0%	-	28.0%	0.9
■ 男子/第一志望不合格(N=100)	2.0%	4.0%	2.0%	18.0%	69.0%	-	15.0%	1.0
■ 女子/第一志望合格(N=100)	11.0%	21.0%	7.0%	27.0%	40.0%	1.0%	30.0%	1.1
■ 女子/第一志望不合格(N=100)	2.0%	15.0%	6.0%	24.0%	58.0%	4.0%	24.0%	1.1

Q.不合格通知を受けた時のあなたの次の受験予定で、あてはまるものを全て選択してください。*



* 「Q.第一志望校の受験結果を教えてください。」に対して「不合格」と回答した者のみ対象

Q.進学する学校での学びに向けて、入学までに準備しようと思っていることを全て選択してください。*



* 「Q.第一志望校の受験結果を教えてください。」に対して「合格」と回答した者のみ対象



マイナビ進学総合研究所

本データを出版・印刷物、WEBサイト等へデータを転載する際には、「※調査名」（マイナビ進学総合研究所調べ）と明記ください。

資料に関するご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 未来応援事業本部 マイナビ進学総合研究所

E-mail : ms-souken@mynavi.jp

URL: <https://souken.shingaku.mynavi.jp>